

令和5年度

教育要覧



沼田市教育委員会

序

沼田市教育委員会は、沼田市教育施策の大綱に掲げる「未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり」の実現に向け、「自律」「共育」の二つのキーワードと、これらを支える「創造」「協働」「意思疎通」の三つの基本姿勢を示し、様々な取組を進めています。

令和5年度沼田市教育行政方針の基本理念には、市民一人一人の個性や能力を生かすことを大切にする、郷土を愛する心、他を思いやる心を培うこと、社会の変化に主体的に対応する力を育むこと、国際協調の精神を養うことを掲げ、諸施策を実施しています。

施策の柱となる学校教育の充実においては、知・徳・体の調和のとれた子供の育成を目指して、家庭と地域との連携を図り教育水準の向上に努めるとともに、学校施設の老朽化対策を進め、子供たちが安心して学べる環境整備を推進しています。

また、社会教育の充実のため、関係機関と連携し、地域の一員としての自覚を持った、たくましく心豊かな青少年の育成や安心して活動できる環境づくり、生涯にわたってスポーツに親しむことのできる施設整備等、教育機能の一層の発揮を目指した総合的な整備を推進しています。

ここに発刊いたしました教育要覧は、これらの経過と概要をまとめたものです。ご高覧の上ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月

沼田市教育委員会
教育長 竹之内 篤

目 次

第1編 教育行政

教育委員会委員	1
教育委員会関係職員数	2
事務局機構及び事務分掌	3
令和5年度沼田市教育行政方針	4
令和4年度教育行政のあゆみ	10

第2編 教育財政

令和5年度沼田市一般会計予算(歳出)	14
令和5年度教育費予算	15
一般会計決算額に対する教育費の割合及び教育費決算額の推移	16

第3編 学校施設

小中学校・幼稚園施設状況(令和5年5月1日現在)	17
令和4年度学校施設整備状況	18
令和5年度学校施設整備状況	18
公立学校施設の耐震化状況一覧(令和5年4月1日現在)	19

第4編 学校教育

沼田市内小学校・幼稚園一覧表(令和5年5月1日現在)	22
児童・生徒数の推移	24
令和5年度学校教育年間主要指導行事の概要	25
令和5年度小中学校・幼稚園研修主題一覧	26
教科等研究指定校の実施状況	28
研究指定地区の実施状況	30
令和5年度学校教育指導員	32
令和5年度沼田市学校保健関係者一覧表(令和5年4月1日現在)	33
沼田市奨学資金	34
市内中学校生徒進路別卒業生調べ	36
各種就学援助事業実施状況(令和4年度)	37
沼田市教育研究所	38

第5編 生涯学習・社会教育

生涯学習の推進	40
社会教育の推進	44
社会教育関係団体連絡協議会	45

芸術文化活動	4 6
令和 5 年度沼田市文化協会加盟団体	4 6
令和 5 年度学術協会	4 7
令和 5 年度生活学校運動	4 8
令和 5 年度花いっぱい運動	4 8
社会教育委託事業及び補助事業一覧表	4 9
人権教育推進協議会	5 0
青少年の健全育成	5 0
第 6 編 図書館	
令和 5 年度沼田市立図書館事業	5 4
図書館利用統計（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）	5 7
第 7 編 文化財保護	
文化財保護	5 9
第 8 編 社会体育	
スポーツの振興・体育行事	6 5
社会体育施設等	6 8
第 9 編 学校給食	
学校給食センター運営組織	6 9
学校給食センター運営委員会委員	6 9
学校給食センター実施委員会委員	7 0
学校給食センターの施設概要	7 1
給食実施状況	7 1
給食費の推移	7 2
令和 5 年度学校給食充実計画	7 3
令和 5 年度献立計画	7 5

第 1 編 教育行政

教 育 委 員 会

1 位置

沼田市下之町888番地（郵便番号378-8501）
電 話 0278(23)2111

2 沿革

- 昭29. 4. 1 市制施行により沼田市教育委員会発足
- 昭30. 7. 15 教育次長制を設置する。
- 昭31. 10. 1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律施行
- 昭44. 4. 1 次長制を廃止、庶務課・教育課の2課制となる。
- 昭49. 4. 1 庶務課・教育課を廃止、学校教育課・社会教育課の2課制となる。
- 昭51. 8. 1 中央公民館を設置する。
- 昭59. 4. 1 教育次長設置、庶務課・学校教育課・社会教育課の3課制となる。
- 平元. 4. 1 保健体育課設置、4課制となる。
- 平 5. 4. 1 教育次長が教育部長となり、保健体育課が体育課となる。
- 平 6. 4. 1 図書館を設置する。
- 平13. 4. 1 中央公民館、図書館が社会教育課に属する教育機関となる。
学校給食共同調理場が給食センターに名称変更
- 平17. 2. 13 利根郡白沢村、利根村と合併。白沢町、利根町に教育支所を置く。
中央公民館は教育部に属する教育機関となる。
- 平19. 4. 1 中央公民館は社会教育課に属する教育機関となる。
- 平23. 4. 1 給食センターは庶務課に属する教育機関となる。
- 平27. 3. 31 白沢町・利根町教育支所を廃止
- 平28. 4. 1 利根東小学校、平川小学校、利根西小学校の統廃合により、利根小学校が開校
- 平29. 4. 1 文化財保護課設置。体育課がスポーツ振興課に名称変更
- 平31. 4. 1 庶務課が教育総務課に、社会教育課が生涯学習課に名称変更
- 令元. 5. 7 沼田市歴史資料館オープン
- 令 2. 3. 31 利根調理場を閉場
- 令 2. 7. 31 給食センター及び白沢調理場を閉場
- 令 2. 8. 25 沼田市学校給食センター稼働
- 令 3. 3. 31 中央公民館及び地区公民館を廃止
- 令 3. 4. 1 生涯学習課に市民文化推進室設置。文化財保護課に埋蔵文化財調査センター設置

3 教育委員

職名	氏名	任期
教育長	竹之内 篤	令4.4. 1～
教育長職務代理人	中村 春夫	令2.10. 1～
委員	永井 和恵	令3.10. 1～
委員	武藤 英子	令4.10. 1～
委員	長谷川 清	令5.10. 1～

4 教育委員会会議開催日数・議決案件の種類別件数

会議開催日数 16回
 案件 人事 3件 委員委嘱 6件 規則等 8件 表彰 4件
 採択 1件 諮問 0件 その他 5件 計 27件

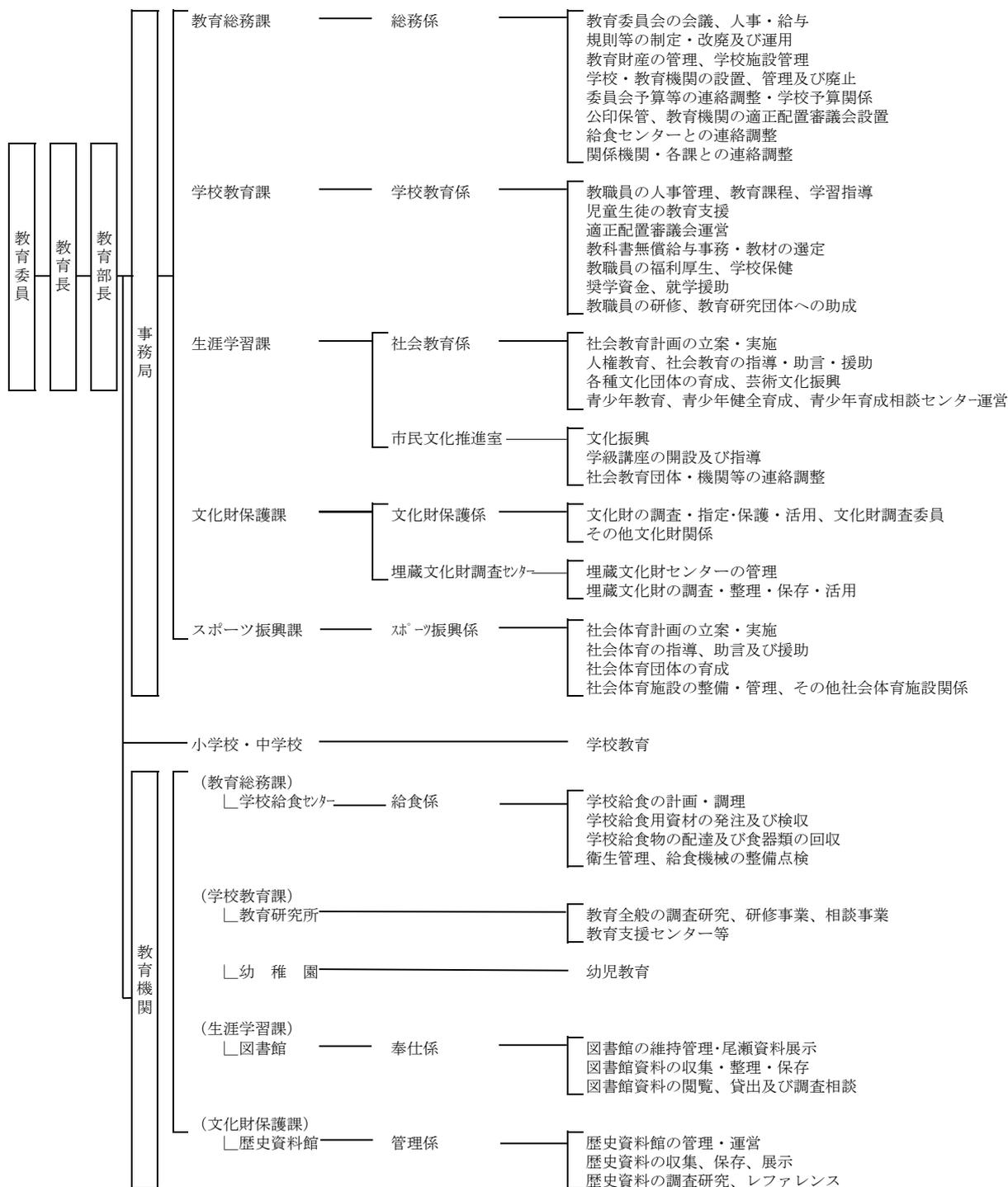
6 教育委員会関係職員数

(R5.4.1現在)

職種		教育総務課	学校教育課	生涯学習課	図書館	文化財保護課	スポーツ振興課	学校給食センター	学校幼稚園	教育研究所	計
事務職員	部長	1									1
	課長	1	1	1		1	1				5
	館長/所長/室長			1	1	2		1			5
	課長補佐	1	1		1						3
	係長					2	1	1			4
	係長兼社会教育主事			1							1
	副主幹兼管理主事兼指導主事		(兼1)1							(兼1)1	(兼2)2
	指導主事		(兼1)1							(兼1)1	(兼2)2
	副主幹兼指導主事		(兼2)2							(兼2)2	(兼4)4
	副主幹	2	1	1	2	1	1				8
	主査		1		1	1		1			4
	副主査		1			2	1				4
	主任	1		3	1						5
	主事				1						1
	主事補兼社会教育主事			1							1
計	6	(兼4)9	8	7	9	4	3		(兼4)4	(兼8)50	
技術職員	栄養教諭							1			1
	栄養士(教諭)							1			1
	栄養士(会計年度任用職員)							1			1
	計							3			3
	園長(会計年度任用職員)								2		2
	主査兼主任教諭								4		4
	副主査兼主任教諭								1		1
	会計年度任用職員								5		5
	計								12		12
	主任用務員								(兼1)3		(兼1)3
	用務員(再任用)								3		3
	用務員(会計年度任用職員)								15		15
	計								(兼1)21		(兼1)21
会計年度任用職員	所長									1	1
	所長兼青少年指導員			1							1
	副所長兼相談員									1	1
	相談員									1	1
	専任指導員									1	1
	社会教育指導員			2							2
	会計年度任用職員			1	14	35	8				58
	小学校生活相談員								9		9
	学校教育支援員								26		26
	心の教室相談員								3		3
	部活動指導員								5		5
	事務補助員								2		2
	A L T		10								10
計		10	4	14	35	8		45	4	120	
合計	6	(兼4)19	12	21	44	12	6	(兼1)78	(兼4)8	(兼9)206	

()は兼務・内数

事務局機構及び事務分掌



令和5年度沼田市教育行政方針

〔基本理念〕

沼田市教育委員会は、豊かな心、たくましい意志、高い知性、優れた創造力をもった、心身ともに健康で活力のある人間の育成を目指して、教育行政を推進します。

このため、

- 一 市民一人一人の個性や能力を生かすことを大切にします。
- 一 郷土を愛する心、他を思いやる心などの道徳性を培います。
- 一 社会の変化に主体的に対応する力をはぐくみます。
- 一 国民的自覚と国際協調の精神を養います。

〔基本方針〕

沼田市教育委員会は、社会の様々な今日的課題に対応し、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の進展を積極的に図ります。

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

一人一人のよさを大切にし、社会の変化に主体的に関わり、未来社会を切り拓く力を身に付けた子どもを育てるために、「第12次沼田市教育水準向上研究」（第4年次）を中心に、家庭・地域社会との連携を図りつつ、全市をあげて教育実践に努めます。

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

市民一人一人が、あらゆる機会、あらゆる場所で学習することができ、その学習成果が生かせるよう、関係機関との連携を図りながら、社会教育を始め、様々な教育機能の総合的な整備に努めます。

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

家庭、学校、地域、関係機関等との連携を強化し、青少年が安心して活動できる環境の整備を進め、地域社会の一員としての自覚を持った心豊かでたくましい青少年の育成に努めます。また、家庭教育の重要性を周知するとともに、PTAなど関係団体と連携し、家庭教育活動の充実に努めます。

4 市民文化の振興

優れた芸術や文化の創造・発展を図るとともに、本市の特質を踏まえた個性豊かな文化の振興に努めます。

5 スポーツの振興

「沼田市スポーツ推進計画」に基づき、生涯スポーツ・競技スポーツの推進を図るとともに、適切な施設の維持管理、スポーツ機会の充実に努めます。

〔重点施策〕※印は「沼田市独自施策」

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

(1) 学校(幼稚園)経営の充実

- ア 校長(園長)のリーダーシップによる経営方針の明確化と各主任を中心とした全校的な組織体制の確立
- イ 子どもを守り育てる実効的な危機管理体制の充実(「セイフティ沼田」※)
- ウ ガイドラインを踏まえた働き方改革に向けた労務管理体制の整備と具体的な取組の推進
- エ 学びの連続性を踏まえた幼小中連携の充実(幼小中連携※)
- オ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進とカリキュラムマネジメントの充実
- カ 自校園の喫緊の教育課題解決に向けた校内(園内)研修の計画的な実施
- キ 信頼される学校づくりのための教職員の資質向上と服務規律の確保

(2) 家庭や地域社会、関係機関等との連携・協働

- ア 家庭や地域社会と連携・協働した教育課程の編成・実施・評価(「社会に開かれた教育課程」の実現)
- イ 各種教育活動における地域の人的・物的資源の積極的活用
- ウ 不登校や問題行動、貧困問題などの生徒指導や特別支援教育等において、専門性をもった関係機関との連携や組織的・協働的な課題の解決

(3) 社会の変化に対応する教育の充実

- ア 学ぶことと社会との接続を意識したキャリア教育の充実(キャリア・パスポートの活用)
- イ 郷土の豊かな自然、先人たちが築いた歴史や文化に触れ、郷土愛をはぐくみながら地域を誇りに思う教育の推進(「沼田大好き」ふるさと学習の推進※)
- ウ 新たな英語教育の在り方を踏まえ、小学校から中学校への学びの連続性や指導の系統性を意識した、外国語活動及び英語科授業の推進
- エ 環境教育の視点を踏まえた体験的活動の実施と各教科等における指導の継続

(4) 確かな学力の育成

- ア 各教科等において育成を目指す資質・能力を明確にして、内容や時間のまとまりを見通した単元や題材の構想
- イ 児童生徒にめあてと見通しをもたせたり、学びを振り返って次につなげたりする授業づくりを意識するとともに、各教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる学習活動の充実
- ウ 学習の基盤となる「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」などの育成を図るための学習活動の充実
- エ 1人1台端末等のICT環境を効果的に活用した学習活動の工夫
- オ 学力検査等の分析や日常的的確な実態把握の基、各教科における個に応じたきめ細かな指導の充実
- カ 家庭学習の習慣化を図るための指導の工夫と保護者との連携

(5) 豊かな心の育成

- ア よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために道徳科の授業を要とした教育活動全体を通して行う道徳教育の推進
- イ 「考え・議論する」道徳科への質的転換に向けた指導の工夫
- ウ 「沼田市人権教育推進方針」に基づく教育活動全体を通じた組織的な人権教育の推進
- エ 体験的な学習活動やボランティア活動を通して、互いに協力し合おうとする態度の育成を目指した福祉教育の推進
- オ 「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の視点を意識した特別活動の充実
- カ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重し、力強く生き抜こうとする心を育てる指導の充実（「SOSの出し方に関する教育」プログラムの活用）（「児童生徒の命を守り、育てる教育」※）
- キ いじめを許さない心を育てるための児童生徒主体のいじめ防止活動の充実

(6) 健やかな体の育成

- ア 子どもの心身の健康の保持増進を図るための健康教育の計画的な推進と充実及び感染症対策の徹底
- イ 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の充実
- ウ 「体力向上プラン」を踏まえ、教科体育を核とした運動やスポーツに対する関心や意欲の向上を図る取組の推進
- エ 中学校における部活動の適切な指導の実施と効果的な休養日の設定（**教育部活※**）
- オ 子どもの危険予測と危険回避能力を高めるための実効的な安全教育の推進

(7) 生徒指導の充実

- ア 日々の授業や行事など学校生活全体における、生徒指導の3つの機能（自己存在感・共感的な人間関係・自己決定）を生かした指導・支援
- イ いじめ防止基本方針を踏まえた未然防止・早期発見・適切な対応・認知と解消の徹底
- ウ 不登校の未然防止や不登校傾向児童生徒への初期対応等、課題予防的生徒指導の徹底と教育相談活動の充実
- エ インターネットの利用にかかわるトラブルを防ぐ情報モラル教育の充実と家庭への啓発活動の推進（「沼田市SNSルール」※）

(8) 特別支援教育の充実

- ア 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内特別支援体制の強化と交流及び共同学習の推進
- イ 個別の教育支援計画や個別の指導計画に基づいた中・長期的な支援の充実
- ウ 通常学級における気になる子どもに対する指導の工夫と適切な対応

(9) 読書活動の充実

- ア 学校や家庭における読書習慣づくりの推進及び読書活動の充実（「家族で本を読みましよう」※）

- イ 図書資料を利活用した学習活動を充実させるための学校図書館の環境整備と沼田市立図書館との連携

(10) 教育研究所の充実

- ア 第12次沼田市教育水準向上研究の具現化を目指した教師の資質向上に資するための実践的な班別研究の推進
- イ 不登校や障害等、発達の課題を抱える子どもやその保護者に対する教育相談の推進と関係機関との連携
- ウ 教育支援センター「きずな」や「ことばの教室」における各校園との連携を生かした組織的かつ継続的な支援体制の確立

(11) 学校施設・設備の整備・充実

- ア ICT環境整備の推進
- イ 学校施設整備及び老朽化対策の推進

(12) 学校給食の充実

- ア 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応
- イ 望ましい食習慣及び健康増進を目指した学校給食の充実
- ウ 学校、家庭、地域との連携による食育の推進
- エ 郷土の食に関する興味関心を高める地場産物の活用
- オ 学校、保護者、給食調理施設が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

(1) 生涯学習推進体制の整備

- ア 生涯学習推進協議会の開催と関係する機関や団体との連携

(2) 生涯学習活動の推進

- ア 市民の学習活動に役立つ情報の収集と提供
- イ 学習機会の提供と学習支援の充実
- ウ 学習活動の推進と意欲高揚を図るための成果発表の場の提供
- エ 学習成果の活用と相談事業の充実
- オ 放送大学群馬学習センターとの連携による高等教育の推進
- カ 人権教育啓発のための各種学習機会の提供
- キ 社会教育関係団体等の活動支援

(3) 図書館活動・読書活動の充実

- ア 第四次沼田市子ども読書活動推進計画の推進
- イ 「知的拠点」としての図書館資料の収集と整理、保存、提供
- ウ 地域に根ざした郷土資料及び行政資料の整備
- エ 全域サービスを行うための移動図書館の充実と白沢・利根図書室との連携
- オ 学校・家庭・図書館等の連携による「家族で本を読みましよう」の推進

カ 職員の情報検索技能の向上と検索目録の整備・充実

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

(1) 心豊かでたくましい青少年の健全育成

- ア 「少年の日」「家庭の日」の普及啓発
- イ 青少年育成団体等の育成・支援
- ウ 青少年健全育成に係る指導者養成
- エ 身近な自然とふれあう青少年自然体験活動推進事業の実施
- オ 多様な体験・交流活動を行う放課後対策の推進
- カ ボランティア精神をかん養する社会参加活動などの学習機会の提供
- キ 郷土の知識を深め、郷土愛を高める、子ども会活動の支援
- ク 二十歳を祝う会の開催
- ケ 保護者相互の連携支援と学習機会の提供

(2) 青少年非行防止対策

- ア 関係機関と連携した青少年相談活動の充実
- イ 補導活動の充実
- ウ 有害環境浄化活動の推進
- エ インターネット・SNSサイト等を安全・安心に使うための「おぜのかみさま」運動の推進と「沼田市SNSルール」の周知徹底
- オ 青少年育成相談センター補導員の研修事業の充実

(3) 家庭教育活動の充実

- ア 家庭教育の重要性の認識を促す事業の実施
- イ PTA等の関係団体と連携した地域の主体的な子育て支援活動の促進
- ウ 家庭教育の課題解決に役立つ学習機会の提供

4 市民文化の振興

(1) 芸術文化活動の推進

- ア 芸術文化振興基金を活用した芸術文化団体への支援
- イ 文化協会など、芸術文化団体の育成・支援
- ウ 文化祭や芸能祭等の開催
- エ 子どもたちによる伝統芸能発表会の開催
- オ 柳波賞・ふるさと文学賞・全国ふきわれ俳句大会の開催
- カ 郷土が生んだ偉大な芸術家等の功績を後世に伝える取組の推進

(2) 文化財保護と普及活動

- ア 国、県、市指定文化財等の保存と活用の推進
- イ 生方記念文庫と隣接する文化財建造物との一体的管理と活用
- ウ 名勝吹割溪ならびに吹割瀑、薄根の大クワなどの天然記念物の保護対策

エ 歴史資料館における郷土の貴重な歴史資料の収集・保存・展示と調査・研究の推進

オ 開発に伴う埋蔵文化財保護の調整及び沼田城跡の上位史跡指定を目標とする各種調査・整理の推進

5 スポーツの振興

(1) 生涯スポーツの推進

ア スポーツ機会づくりの推進

イ スポーツ情報の充実

(2) 競技スポーツの推進

ア 競技力向上に向けた体制の整備

イ 指導体制の整備

(3) スポーツ施設の利便性の向上

ア スポーツ施設の整備・充実

イ 学校体育施設の活用

令和4年度 教育行政のあゆみ

月日	主要事項	概要	主管課
4. 12	委嘱状交付式	教育研究所員・研究員委嘱	学校教育課
4. 29～ 6. 26	歴史資料館第16回企画展 「土岐の殿様資料展vol. 2—土岐家の福祉政策と子弟教育—」	観覧者数 789人 6. 5 講演会「沼田藩土岐氏の藩校 沼田学舎」	文化財保護課
5～8月	第32回全国ふきわれ俳句大会	応募数（一般の部558句、小中学生の部6,078句）	生涯学習課
5～9月	第19回おのちゅうこうふるさと文学賞	応募総数 592点（小中学生のみ）	生涯学習課
5. 14～ 7. 25	生方記念文庫第29回企画展 「俳句を味わう～河東碧梧桐～」	観覧者数 441人 関連行事「七夕の短冊に俳句を書いてみませんか」 6. 11、7. 2 展示作品解説 7. 23 子どもお絵かき教室「俳画を描こう！」	文化財保護課
5. 21 5. 22	旧久米邸洋館着工イベント NUMATA KUME DAY 式	最新情報展 5. 22 講演会「旧久米邸洋館の保存整備これまで<これから」	文化財保護課
6～9月	第24回柳波賞	応募総数 1,183点	生涯学習課
6. 5 10. 2	子ども会ボランティア活動の日 (中止)	市内各地区、各町 〃	生涯学習課
6. 12	古雑誌市（令和3年度振替事業）	雑誌のバックナンバーを無料配布 来場者 58人（501冊配布）	図書館
6. 20～ 9. 25	歴史資料館ロビー展	「旧久米民之助邸と大正ロマンエリアの建造物」	文化財保護課
7. 2	おもしろ科学教室	「えだをのぼるぞ！木登りテントウムシ」 27人参加	生涯学習課
7. 17 7. 18 7. 24	旧生方家住宅でクラフトテープの風鈴を作ってみよう	参加者数 54人	文化財保護課
7. 18	市民ハイキング	尾瀬ヶ原方面 46人参加	生涯学習課
7. 23～ 9. 25	歴史資料館第17回企画展 「沼田の祭り」	観覧者数 668人 関連行事「クイズ」	文化財保護課
8. 4	夏休み工作イベント	「オリジナル缶バッジを作ろう2022」 参加者 7組15人	図書館
8. 5	夏休み工作イベント	「世界にひとつしかないうちわを作ろう」 参加者 7組17人	図書館

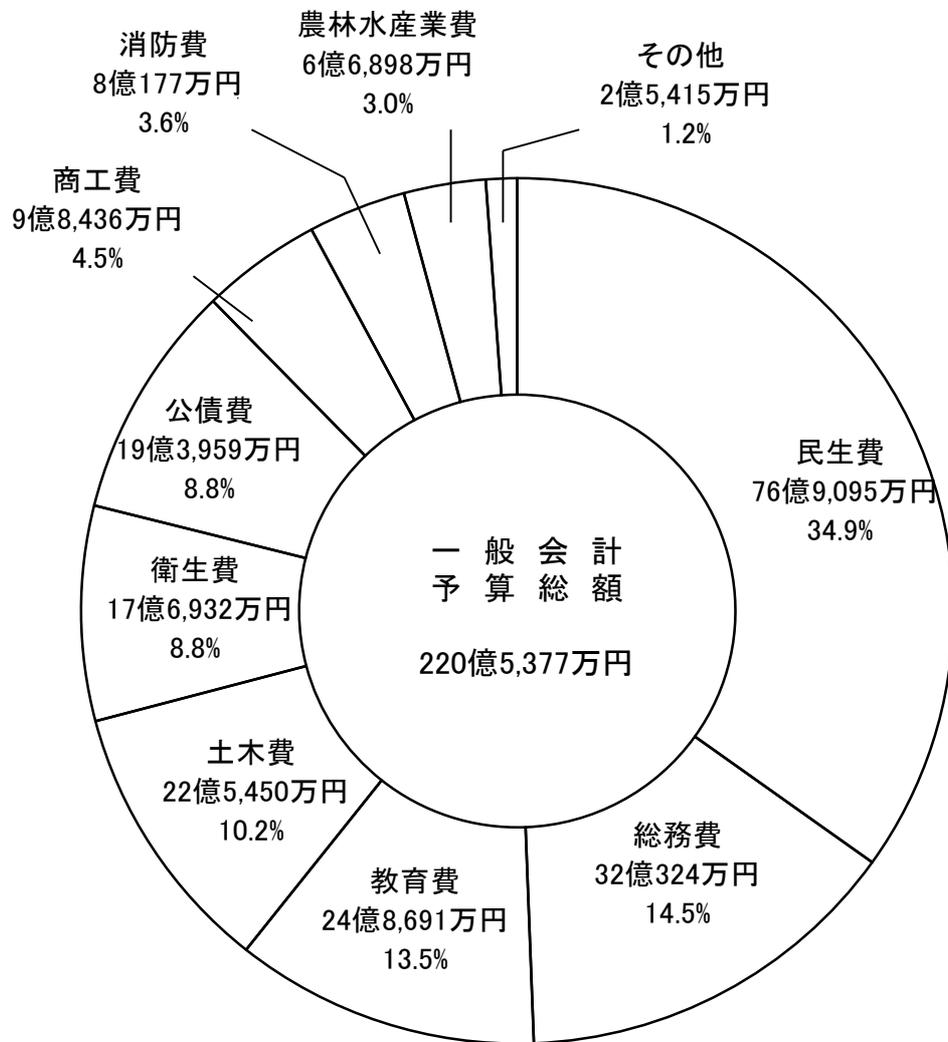
月日	主要事項	概要	主管課
8.9～ 8.10	青少年自然体験活動推進事業 「沼田ネイチャーキッズ」 (中止)	豊かな自然の中で様々な体験活動を行う 場所：北毛青少年自然の家	生涯学習課
8.27	歴史資料館第4回夏休み子ども 体験教室「キミも真田忍者だ いざ修行！忍者体験教室」	参加者数 5人	文化財保護課
8.27	第35回子ども会沼田かるた大会	家族・地域のふれあいと郷土愛の醸成 地区、町別対抗戦	生涯学習課
8.28	沼田城遺跡発掘調査現地説明会	参加者数 258人	文化財保護課
8.28 9.4	第52回沼田市民体育大会	8.7 水泳の部 (中止) 8.28 第1日目 9.4 第2日目	スポーツ振興 課
9.16～ 11.28	生方記念文庫第30回企画展 「森村西三と利根沼田」	観覧者数 513人 10.1 ギャラリートーク「森村西三とそ の周辺～スピンオフ沼高物語～」 10.29 ワークショップ「ブロンズ粘土 で動物を作ろう！」	文化財保護課
10月	史跡めぐり (中止)	沼田市・みなかみ町方面	生涯学習課
10.1 10.2	藍のたたき染め体験	参加者数 32人	文化財保護課
10.8	沼田市青少年育成大会	善行青少年等の表彰、講演会	生涯学習課
10.9	第68回市民大運動会 (中止)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止に よる	スポーツ振興 課
10.27～ 12.25	歴史資料館第18回企画展 「つながる縄文時代～利根沼田 の内と外～」	観覧者数 889人 11.27 講演会「縄文時代中期の利根沼 田～寺入ムラと寺谷ムラ～」 11.12 「縄文キーホルダー作り」 クイズ、塗り絵、実物に触る展示	文化財保護課
10.29	歴史資料館講演会	参加者数 40人 「近世大名になった土岐定政－明智光 秀・徳川家康との関係－」	文化財保護課
11.4～ 11.6	第69回沼田市文化祭	テラス沼田、利根沼田文化会館を主会場 に、文化団体の発表会及び作品展示	生涯学習課
11.6 11.13	第60回県民スポーツ大会	市の部 第12位	スポーツ振興 課
11.17	教育水準向上研究授業研究会	研究授業及び授業研究会 (沼田東小・白沢中・多那中)	学校教育課

月日	主要事項	概要	主管課
11. 20	伝統芸能発表会	それぞれの地域で受け継がれ、子どもたちにより継承されている伝統文化の発表会 3団体25人出演	生涯学習課
11. 26	おもしろ科学教室	「オリジナルバスボールを作ろう！」 参加者：21人	生涯学習課
12. 3 12. 10 12. 17	クラフトテープで冬の壁飾り作り	参加者数 47人	文化財保護課
12. 11	第55回子ども会上毛かるた大会 (中止)	会 場：サンワ沼田武道館	生涯学習課
12. 24 1. 7	歴史資料館令和4年度古文書講座 (古文書入門者向け) 全2回	参加者数：延べ 31人	文化財保護課
1. 8	令和5年沼田市二十歳を祝う会	参加者：360人	生涯学習課
1. 14～ 3. 26	生方記念文庫第31回企画展 「和紙のちぎり絵と短歌」	観覧者数 308人 2. 18 ワークショップ「樹脂粘土で作るミニ水仙」 3. 11 たつゑ短歌曲お披露目コンサート	文化財保護課
1. 22 1. 28 2. 5 2. 11	歴史資料館令和4年度古文書講座 (古文書初心者向け) 全4回	参加者数：延べ 67人	文化財保護課
1. 29	古雑誌市	雑誌のバックナンバーを無料配布 来場者 89人 (658冊配布)	図 書 館
2. 3～ 2. 5	団体活動発表会 (作品展)	サークル活動や生涯学習講座の成果発表会 全体来場者：408 人 作品展示：13団体・208点出品 舞台発表：6団体40人参加 発表の部(茶道教室お点前)：1団体5人参加、来場者数80人	生涯学習課
2. 4～ 3. 26	歴史資料館第19回企画展 「上野三碑と古代の利根沼田」	観覧者数 519人 2. 4 講師によるギャラリートーク 2. 19 講演会「ユネスコ「世界の記憶」上野三碑について」 3. 9、20 ギャラリートーク クイズ、人気投票、上野三碑かるた展示	文化財保護課
2. 5	令和4年度沼田市社会教育功労者等表彰式及び生涯学習講演会	社会教育功労者表彰(15名) 生涯学習講演会	生涯学習課

月日	主要事項	概要	主管課
2. 20	第54回子ども会上毛かるた大会 (中止)	会 場：サンワ沼田武道館	生涯学習課
2. 28	教育研究所修了式・成果発表会	修了証書授与、班別成果発表	学校教育課
3. 5	第69回沼田市民スキー大会 (中 止)	※参加者不足による	スポーツ振興 課
3. 11	第41回読書研修会	テキスト 柏井壽『鴨川食堂』 講 師 箕輪明氏 参加者 11人	図 書 館
3. 21	第25回ぬまた駅伝大会	会場：沼田公園グラウンド 参加者数：32チーム207人	スポーツ振興 課

第 2 編 教育財政

令和5年度 沼田市一般会計予算(歳出)



令和5年度 教育費予算

項 目	当初予算額(千円)		構成比(%)	
	前年度	本年度	前年度	本年度
1 教育総務費	360,221	352,914	18.11	14.19
1教育委員会費	2,769	2,768	0.14	0.11
2事務局費	184,521	182,201	9.28	7.33
3学校教育指導費	161,853	156,843	8.14	6.31
4教育研究所費	11,078	11,102	0.56	0.45
2 小学校費	228,122	209,667	11.47	8.43
1学校管理費	126,208	135,322	6.34	5.44
2教育振興費	71,917	73,377	3.61	2.95
3小学校建設費	29,997	968	1.51	0.04
3 中学校費	198,845	156,054	10.00	6.28
1学校管理費	84,231	92,404	4.23	3.72
2教育振興費	60,890	63,650	3.06	2.56
3中学校建設費	53,724	0	2.70	0.00
4 高等学校費	2,040	2,088	0.10	0.08
1高等学校総務費	2,040	2,088	0.10	0.08
5 幼稚園費	49,560	50,974	2.49	2.05
1幼稚園費	49,560	50,974	2.49	2.05
6 社会教育費	551,708	1,140,198	27.73	45.85
1社会教育総務費	225,206	236,649	11.32	9.52
2公民館費	0	0	0.00	0.00
3図書館費	139,861	146,532	7.03	5.89
4文化財保護費	133,841	96,523	6.73	3.88
5埋蔵文化財調査費	40,146	645,638	2.02	25.96
6青少年対策費	12,654	14,856	0.64	0.60
7 保健体育費	598,922	575,016	30.11	23.12
1保健体育総務費	71,198	66,457	3.58	2.67
2市民体育館管理費	11,905	13,986	0.60	0.56
3有料公園施設管理費	104,704	72,377	5.26	2.91
4社会体育施設管理費	24,299	28,265	1.22	1.14
5給食管理費	191,031	204,279	9.60	8.21
6給食費	195,785	189,652	9.84	7.63
合 計	1,989,418	2,486,911	100.00	100.00

一般会計決算額に対する教育費の割合及び教育費決算額の推移

年度	一般会計決算額(千円)	教育費決算額(千円)	割合(%)
元	12,878,577	2,495,490	19.4
2	14,004,624	1,879,881	13.4
3	14,883,053	2,457,639	16.5
4	17,210,939	3,209,084	18.6
5	19,735,969	5,430,024	27.5
6	17,869,048	2,226,101	12.5
7	17,511,604	2,550,246	14.6
8	18,234,719	2,781,690	15.3
9	18,951,717	2,880,527	15.2
10	18,759,293	2,954,738	15.8
11	19,096,540	2,795,107	14.6
12	18,449,731	2,965,965	16.1
13	17,403,427	2,417,556	13.9
14	16,348,861	2,367,321	14.5
15	16,060,787	2,658,684	16.6
16	19,808,611	2,127,715	10.7
17	21,380,974	2,917,465	13.6
18	20,805,201	2,882,734	13.9
19	20,939,991	3,044,450	14.5
20	19,830,708	2,315,732	11.7
21	21,341,796	2,405,729	11.3
22	21,313,758	2,735,434	12.8
23	20,344,845	2,290,620	11.3
24	20,826,326	2,972,311	14.3
25	21,493,752	3,298,665	15.3
26	22,203,353	2,958,237	13.3
27	22,775,102	2,854,445	12.5
28	22,222,354	2,913,251	13.1
29	23,142,373	2,658,577	11.5
30	26,444,463	4,056,807	15.3
R1	23,846,166	4,831,850	20.3
R2	28,633,514	4,045,882	14.1
R3	25,926,036	2,591,990	10.0
R4	23,540,240	2,120,104	9.0

第3編 学校施設

小中学校・幼稚園施設状況

令和5年5月1日現在

(小学校)

学校名	所在地	校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プー ル 水 面 積 (㎡)	備 考
沼田小学校	沼田市西倉内町746	33,263	5,432	1,418	412	
沼田東小学校	〃 東原新町1801-1	23,557	5,136	1,125	765	
沼田北小学校	〃 高橋場町4898	32,348	6,192	1,501	340	
升形小学校	〃 栄町141	16,955	3,722	1,303	325	校地借用(2,221㎡)
利南東小学校	〃 上久屋町2135	15,175	3,799	780	225	
池田小学校	〃 発知新田町533	12,379	3,403	710	340	
薄根小学校	〃 善桂寺町32	20,738	4,351	1,201	325	
川田小学校	〃 下川田町540	18,217	3,750	1,247	340	H28.4.1～学童(84㎡)
白沢小学校	〃 白沢町高平94-1	10,626	3,967	783	400	
利根小学校	〃 利根町追貝93	9,582	2,102	536	340	
多那小学校	〃 利根町多那732	16,345	1,291	966		小中併設校(多那中)
合 計		209,521	42,970	11,744	3,797	

(中学校)

学校名	所在地	校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プー ル 水 面 積 (㎡)	備 考
沼田中学校	沼田市東原新町1801-1	35,473	5,756	1,796	400	
沼田南中学校	〃 戸鹿野町726	32,508	4,397	1,237	375	
沼田西中学校	〃 薄根町3580	24,674	4,819	1,265		
沼田東中学校	〃 横塚町1118	22,278	2,703	1,200	375	
池田中学校	〃 発知新田町533	14,473	3,032	1,311	375	
薄根中学校	〃 善桂寺町40	21,435	4,119	1,464	375	
白沢中学校	〃 白沢町高平75-1	23,582	3,024	1,612		
利根中学校	〃 利根町追貝334	29,425	4,114	1,229		校地借用(10,253㎡)
多那中学校	〃 利根町多那732	1,865	493		325	小中併設校(多那小)
合 計		205,713	32,326	11,114	2,680	

(幼稚園)

幼稚園名	所在地	校地面積 (㎡)	園舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プー ル 水 面 積 (㎡)	備 考
利南幼稚園	〃 栄町141	2,417	609			
薄根幼稚園	〃 善桂寺町78	4,102	1,006			
合 計		13,954	3,143			

令和4年度 学校施設整備状況

	工事名
多那小中学校	屋内運動場改修工事
利根中学校	屋内運動場改修工事

令和5年度 学校施設整備状況

升形小学校	普通教室棟北校舎大規模改造工事
沼田中学校	屋内運動場大規模改造工事

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設:2階建て以上または面積200㎡以上) (令和5年4月1日現在)

○小学校

学校名	建物名称	建築年度	構造※1	階数	面積(m ²)	耐震基準※2	耐震2次診断※3結果				耐震対策	吊り天井対策
							年度	IS値※4	CT×SD値※5	q値※6		
沼田小学校	北校舎	S48	RC	2	910	旧基準	H22	0.72	0.367	-	不要	-
		S49										
	西校舎	S54	RC	3	1,808	旧基準	H21	0.65	0.663	-	H28	-
	東校舎	S56	RC	2	1,756	旧基準	H21	0.86	0.875	-	不要	-
	屋内運動場	S50	RC	2	1,418	旧基準	H17	0.33	0.17	-	H23	-
沼田東小学校	北校舎	S44	RC	3	1,980	旧基準	H10	-	-	-	H13	-
		S45										
	北校舎	S46	RC	3	1,555	旧基準	H10	-	-	-	H13	-
	南校舎	S47	RC	2	1,500	旧基準	H10	0.87	0.39	-	不要	-
S47												
	屋内運動場	S48	RC	1	1,125	旧基準	H18	0.84	0.87	-	不要	-
沼田北小学校	南校舎	S53	RC	3	1,594	旧基準	H19	0.71	0.92	-	不要	-
	南玄関	S53	RC	2	250	旧基準	*H15	0.99	1.10	-	不要	-
	管理棟	S53	RC	2	1,133	旧基準	H21	0.96	0.583	-	不要	-
	北玄関	S53	RC	2	232	旧基準	*H15	0.99	1.10	-	不要	-
	北校舎	S53	RC	3	2,752	旧基準	H19	0.59	0.75	-	H28	-
		屋内運動場	S53	RC	2	1,501	旧基準	H18	0.67	0.69	-	H27
升形小学校	管理棟	S48	RC	3	1,411	旧基準	H21	0.40	0.526	-	H26	-
	北校舎	S55	RC	2	881	旧基準	H19	1.29	1.38	-	不要	-
	屋内運動場	H8	RC	2	1,262	新基準	-	-	-	-	-	H30
利南東小学校	西校舎	S55	RC	3	1,792	旧基準	H21	0.85	0.893	-	不要	-
	東校舎	H元	RC	3	1,917	新基準	-	-	-	-	-	-
	屋内運動場	S57	S	1	780	新基準	-	-	-	-	-	-
池田小学校	校舎	S59	RC	3	3,216	新基準	-	-	-	-	-	-
	屋内運動場	S48	RC	1	710	旧基準	H18	0.46	0.38	-	H26	-
薄根小学校	南校舎	S44	RC	2	1,533	旧基準	H9	-	-	-	H11	-
		S43										
	北校舎	S54	RC	3	2,283	旧基準	H21	1.03	1.083	-	不要	-
	特別教室棟	H10	RC	2	390	新基準	-	-	-	-	-	-
	屋内運動場	H元	RC	2	1,201	新基準	-	-	-	-	-	H29
川田小学校	東校舎	S49	RC	4	2,355	旧基準	H21	0.36	0.458	-	H25	-
		S50										
	西校舎	S51	RC	4	1,399	旧基準	H19	0.45	0.458	-	H22	-
	屋内運動場	H3	RC	2	1,247	新基準	-	-	-	-	-	-
白沢小学校	西校舎	S42	RC	3	1,608	旧基準	H18	0.49	0.423	-	H19	-
		S43										
		S43										
	東校舎	S54	RC	3	1,843	旧基準	H21	0.66	0.377	-	H27	-
H13												
	屋内運動場	S39	S	1	781	旧基準	H18	0.19	-	0.58	H22	-
利根小学校	校舎	S55	RC	3	1,826	旧基準	H21	0.70	0.711	-	H28.29	-
	屋内運動場	S56	S	1	710	新基準	-	-	-	-	-	H29
多那小学校	管理棟	S43	RC	2	615	旧基準	H19	0.41	0.385	-	H21	-
	教室棟	S57	RC	2	441	新基準	-	-	-	-	-	-
	屋内運動場	H3	S	1	866	新基準	-	-	-	-	-	R4

年度欄の()内の数字は実施予定年度

「耐震2次診断結果」欄中の「*年度」のIS値は耐震1次診断によるもので、IS値が0.9以上のため耐震補強不要

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設:2階建て以上または面積200㎡以上) (令和5年4月1日現在)

○中学校

学校名	棟用途	建築年度	構造※1	階数	面積(㎡)	耐震基準※2	耐震2次診断※3結果				耐震対策	吊り天井対策
							年度	IS値※4	CT×SD値※5	q値※6		
沼田中学校	東校舎	S56	RC	3	1,328	旧基準	H21	0.70	0.343	—	不要	—
	武道場	S58	S	2	698	新基準	—	—	—	—	—	H29
	屋内運動場	S57	RC	2	1,796	新基準	—	—	—	—	—	—
沼田南中学校	北校舎	S61	RC	3	1,994	新基準	—	—	—	—	—	—
	南校舎	S61	RC	3	2,315	新基準	—	—	—	—	—	—
	武道場	S63	S	1	375	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S61	RC	2	1,237	新基準	—	—	—	—	—	—
沼田西中学校	南校舎	S40	RC	3	2,362	旧基準	H18	0.35	0.368	—	H20	—
		S41										
		S42										
	トイ棟(東)	S41	RC	3	356	旧基準	H22	0.34	0.446	—	H24	—
	トイ棟(西)	S41	RC	3	356	旧基準	H18	0.71	0.73	—	不要	—
	通路棟	S42	RC	3	295	旧基準	H22	0.36	0.21	—	H24	—
	北校舎	S46	RC	3	1,157	旧基準	H19	0.57	0.72	—	H27	—
技術室棟	S46	S	1	342	旧基準	H18	0.40	—	1.59	H24	—	
屋内運動場	S43	S	2	914	旧基準	H22	0.40	—	0.814	H25	—	
沼田東中学校	南校舎	S63	RC	3	1,623	新基準	—	—	—	—	—	—
	北校舎	S63	RC	3	822	新基準	—	—	—	—	—	—
	武道場	H01	S	1	375	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S63	RC	2	1,200	新基準	—	—	—	—	—	—
池田中学校	北校舎	S58	RC	3	1,653	新基準	—	—	—	—	—	—
	南校舎	H4	RC	3	1,276	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H8	RC	2	1,311	新基準	—	—	—	—	—	—
薄根中学校	南校舎	S58	RC	3	1,120	新基準	—	—	—	—	—	—
		H5	RC	3	766							
	管理棟	H5	RC	2	468	新基準	—	—	—	—	—	—
	北校舎	H5	RC	3	1,654	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H15	RC	2	1,450	新基準	—	—	—	—	—	—
白沢中学校	普通教室棟	S53	RC	4	2,760	旧基準	H21	0.64	0.518	—	H28	—
	特別教室棟	S53	S	1	203	旧基準	H18	0.34	—	1.34	H24	—
	武道場	S63	S	2	628	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S47	S	1	1,519	旧基準	H18	0.55	—	1.47	H26	—
利根中学校	校舎	S62	RC	3	3,802	新基準	—	—	—	—	—	—
	特別教室棟	S62	S	1	312	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	S63	S	2	1,482	新基準	—	—	—	—	R4	—
S63												
多那中学校	校舎	S39	S	3	548	旧基準	H18	0.06	—	0.24	H22	—

※1 RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造

※2 新耐震基準(新基準)は、建築基準法(昭和56年6月1日施行令改正)に基づく耐震基準である。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物は新耐震基準を満たしている。旧耐震基準(旧基準)は、昭和56年5月31日以前に建築確認を受けた建物の耐震基準である。昭和56年5月31日以前に建築された建物であっても、特に指定して新耐震基準で新築した場合や耐震補強工事等により新耐震基準を満たしていることもある。

※3 耐震診断は、地震に対する安全性を構造力学上診断するものである。

※4 IS値(構造耐震指標)とは、耐震診断による建物の耐震性能を表す指標であり、IS値0.6以上で耐震性能を満たすとされているが、文部科学省は、学校施設については、おおむね0.7以上に補強するよう求めている。IS値0.3未満は大規模な地震(一般的に震度6強程度)により倒壊の危険性が高い建物とされている。

※5 CT×SD値は、水平力に対して建物または部材が保有している強度指標の累積値(CT)と建物平面・立面形状等による指標(SD)の積で表わし、0.3以上が目標値。

※6 q値とは、保有水平耐力に係る指標で、1.0以上であれば倒壊や崩壊の危険性が低く、1.0未満では危険性があるとされている。保有水平耐力とは、建物が地震による水平方向の力に対して対応する強さをいい、各階の柱、耐力壁及び筋かいが負担する水平せん断力の和として求められる値をいう。

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設: 2階建て以上または面積200㎡以上) (令和5年4月1日現在)

○幼稚園

No. 3

学校名	棟用途	棟番号	建築年度	構造※1	階数	面積(㎡)	耐震基準※2	耐震診断※3結果			改修の必要性	改修年度	
								年度	IS値※4	CT×SD値※5			q値※6
利南幼稚園	園舎	4	S50	R造	1	606	旧基準	*H18	1.07	—	—	不要	—
薄根幼稚園	園舎	10	S56	R造	1	727	旧基準	*H18	1.11	—	—	不要	—

「耐震診断結果」欄中の「*年度」のIS値は耐震1次診断によるもので、IS値が0.9以上のため耐震補強不要

※1 RC: 鉄筋コンクリート造 S: 鉄骨造

※2 新耐震基準(新基準)は、建築基準法(昭和56年6月1日施行令改正)に基づく耐震基準である。昭和56年6月1日以降に建築確認

※3 耐震診断は、地震に対する安全性を構造力学上診断するものである。

※4 Is値(構造耐震指標)とは、耐震診断による建物の耐震性能を表わす指標であり、Is値0.6以上で耐震性能を満たすとされているが、文部科学省は、学校施設については、おおむね0.7以上に補強するよう求めている。Is値0.3未満は大規模な地震(一般的に震度6強程度)により倒壊の危険性が高い建物とされている。

※5 CT×SD値は、水平力に対して建物または部材が保有している強度指標の累積値(CT)と建物平面・立面形状等による指標(SD)の積で表わし、0.3以上が目標値。

※6 q値とは、保有水平耐力に係る指標で、1.0以上であれば倒壊や崩壊の危険性が低く、1.0未満では危険性があるとされている。保有水平耐力とは、建物が地震による水平方向の力に対して対応する強さをいい、各階の柱、耐力壁及び筋かいが負担する水平せん断力の和として求められる値をいう。

第4編 学校教育

沼田市内学校・幼稚園一覧表

小 学 校 (市立 11 校)

R5. 5. 1現在

学 校 名	所 在 地	電 話	設 立 年 月 日	校 長 氏 名	児 童 数	学 級 数
沼田小学校	西倉内町746	0278(22)2063	M 6. 6. 28	永島芳信	259	15
沼田東小学校	東原新町1801-1	0278(23)1118	S 22. 2. 1	登坂一彦	238	14
沼田北小学校	高橋場町4898	0278(24)4123	S 53. 4. 1	小野里慶博	234	11
升形小学校	栄町141	0278(22)3107	M 7. 2. 12	阿部かおる	190	9
利南東小学校	上久屋町2135	0278(23)3006	M 7. 2. 12	大竹敏之	230	12
池田小学校	発知新田町533	0278(23)9320	M 5. 8. 19	渡辺元子	61	6
薄根小学校	善桂寺町32	0278(22)2891	M 13. 1.	菅原慶成	287	14
川田小学校	下川田町540	0278(22)3056	M 7. 1. 8	内藤麗子	104	8
白沢小学校	白沢町高平94-1	0278(53)2151	M 6. 12. 6	下田一貴	152	8
利根小学校	利根町追貝93	0278(25)8172	H 28. 4. 1	吉田広幸	80	8
多那小学校	利根町多那732	0278(53)2919	M 16. 1. 15	宮田好子	27	5
計					1,862	110

中 学 校 (市立 9 校)

学 校 名	所 在 地	電 話	設 立 年 月 日	校 長 氏 名	生 徒 数	学 級 数
沼田中学校	東原新町1801-1	0278(23)1116	S 22. 4. 1	富田孝	281	13
沼田南中学校	戸鹿野町726	0278(23)5557	S 62. 4. 1	根岸浩文	149	8
沼田西中学校	薄根町3580	0278(22)3055	S 41. 9. 1	中島潔	134	8
沼田東中学校	横塚町1118	0278(22)2472	S 62. 4. 1	佐々木孝	100	6
池田中学校	発知新田町533	0278(23)9330	S 22. 4. 19	金井綾子	55	4
薄根中学校	善桂寺町40	0278(22)3180	S 22. 4. 29	松井秀幸	163	8
白沢中学校	白沢町高平75-1	0278(53)2009	S 22. 4. 1	三俣利明	96	5
利根中学校	利根町追貝334	0278(56)2044	S 22. 4. 1	田村学	38	4
多那中学校	利根町多那732	0278(53)2698	S 22. 4. 1	宮田好子	18	4
計					1,034	60

幼稚園（市立2園）

園名	所在地	電話	設立年月日	園長氏名	園児数	学級数
利南幼稚園	栄町141	0278(23)1071	S 44. 4. 1	森下和樹	19	3
薄根幼稚園	善桂寺町78	0278(23)0651	S 42. 4. 1	小室昌顕	6	3
計					25	6

児童・生徒数の推移（昭和31～令和4年度）

毎年5月1日現在

年度 種別	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
小学校 (人)	6,300	6,577 (+ 277)	6,780 (+ 203)	6,801 (+ 21)	6,535 (- 266)	6,172 (- 363)	5,957 (- 215)	5,598 (- 359)	5,421 (- 177)	5,199 (- 222)	4,979 (- 220)	4,844 (- 135)	4,657 (- 187)	4,580 (- 77)	4,526 (- 54)	4,536 (+ 10)
中学校 (人)	2,993	2,894 (- 99)	2,646 (- 248)	2,654 (+ 8)	2,917 (+ 263)	3,358 (+ 441)	3,553 (+ 195)	3,558 (+ 5)	3,340 (- 218)	3,204 (- 136)	2,917 (- 287)	2,819 (- 98)	2,702 (- 117)	2,598 (- 104)	2,509 (- 89)	2,399 (- 110)

47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
4,505 (- 31)	4,456 (- 49)	4,560 (+ 104)	4,633 (+ 73)	4,636 (+ 3)	4,622 (- 14)	4,715 (+ 93)	4,846 (+ 131)	4,808 (- 38)	4,837 (+ 29)	4,793 (- 44)	4,701 (- 92)	4,614 (- 87)	4,462 (- 152)	4,305 (- 157)	4,143 (- 162)	4,077 (- 66)
2,313 (- 86)	2,253 (- 60)	2,212 (- 41)	2,204 (- 8)	2,258 (+ 54)	2,335 (+ 77)	2,293 (- 42)	2,216 (- 77)	2,250 (+ 34)	2,349 (+ 99)	2,414 (+ 65)	2,363 (- 51)	2,357 (- 6)	2,416 (+ 59)	2,404 (- 12)	2,404 (+ 0)	2,306 (- 98)

元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3,977 (- 100)	3,848 (- 129)	3,805 (- 43)	3,729 (- 76)	3,641 (- 88)	3,494 (- 147)	3,419 (- 75)	3,294 (- 125)	3,093 (- 201)	2,947 (- 146)	2,923 (- 24)	2,856 (- 67)	2,799 (- 57)	2,731 (- 68)	2,799 (+ 68)	2,814 (+ 15)	3,278 (+ 464)
2,227 (- 79)	2,115 (- 112)	2,097 (- 18)	2,014 (- 83)	1,936 (- 78)	1,900 (- 36)	1,879 (- 21)	1,845 (- 34)	1,841 (- 4)	1,817 (- 24)	1,737 (- 80)	1,603 (- 134)	1,541 (- 62)	1,530 (- 11)	1,473 (- 57)	1,403 (- 70)	1,636 (+ 233)

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
3,264 (- 14)	3,185 (- 79)	3,158 (- 27)	3,065 (- 93)	2,955 (- 110)	2,899 (- 56)	2,801 (- 98)	2,741 (- 60)	2,641 (- 100)	2,542 (- 99)	2,453 (- 89)	2,313 (- 140)	2,244 (- 69)	2,121 (- 123)	2,038 (- 83)	1,974 (- 64)	1,918 (- 56)
1,619 (- 17)	1,646 (+ 27)	1,579 (- 67)	1,639 (+ 60)	1,626 (- 13)	1,638 (+ 12)	1,574 (- 64)	1,504 (- 70)	1,462 (- 42)	1,441 (- 21)	1,384 (- 57)	1,374 (- 10)	1,300 (- 74)	1,300 (+ 0)	1,223 (- 77)	1,199 (- 24)	1,103 (- 96)

5
1,862 (- 56)
1,034 (- 69)

令和5年度 学校教育年間主要指導行事の概要

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○学校訪問 (A)
管内20校、2園を訪問し、経営体制・教育課程
学習指導等についての指導助言
 ○学校訪問 (B)
各学校の校内研修についての指導助言
(小中全校)
 ○定例校長会〔毎月1回開催〕
管内20校の校長による会議
 ○幼稚園長会議〔年間4回開催〕
管内2園の園長による会議
 ○教頭会〔毎月1回開催〕
管内20校の教頭を招集する会議(情報交換等)
 ○教務主任会議〔年1回開催〕
教育課程管理・公簿等について研究協議
 ○研修主任会議〔年1回開催〕
校内研修の充実と教育水準向上を図るための
研修及び研究協議
 ○生徒指導主事・主任会議〔年1回開催〕
生徒指導体制(態勢)の充実のための研究協
議及び情報交換
 ○学校教育指導員会議〔年1回開催〕 | <ul style="list-style-type: none"> ○学校経営ヒアリング〔年2回開催〕
各学校園の管理職を対象とした学校経営につい
てのヒアリング
 ○学力向上フォーラム〔年1回開催〕
各小中学校の校長、担当教諭を対象とした学力
向上についての意見交流や協議
 ○全体研修会 <ul style="list-style-type: none"> 4月 幼小中教職員全体研修会(沼田市・先
生の日)
*沼田市教育行政方針について
*表彰等
*教育講演会
演題「子どもの権利条約」を生かした
学校・園づくり
 5月 幼保こ小関連教育推進事業
*会場 多那小学校
 8月 沼田市夏季研修会
*パネルディスカッション
テーマ:「令和の日本型学校教育」を担
う『学び続ける教職員』であるために
 11月 教育水準向上研究授業研究会
*小学校会場 沼田北小学校
*中学校会場 沼田南中学校
 ○学校・警察連絡会議
学校・警察相互の緊密な連絡調整による児童生
徒の健全育成
 ○沼田市教育研究所 <ul style="list-style-type: none"> *班別研究 委嘱状交付式 4月 主題検討会 6月 第一次検討会 9月 第二次検討会 1月 修了式・成果発表会 2月 *学校経営研修会(3回) 7月 |
|--|---|

令和5年度 小中学校・幼稚園 研修主題一覧

No.	学校（幼稚園）名	研 修 主 題 ～ 副 主 題 ～
1	沼田小学校	主体的に取り組み、共に学び合う子の育成 ～思考を深めるための効果的なICTの活用を通して～
2	沼田東小学校	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～教科等の交流場面におけるICTを活用した授業実践を通して～
3	沼田北小学校	考えを深め合う北っ子の育成 ～協働的な学びを充実させるための工夫を通して～
4	升形小学校	自ら考え表現できる児童の育成 ～各教科等の自力・集団解決の場における対話的な活動の工夫を通して～
5	利南東小学校	自ら考え、共に学びを深められる児童の育成 ～「思考の深まり」に視点を当てた一人一台端末の活用を通して～
6	池田小学校	自ら学ぼうとする意欲をもち、互いに考えを深める児童の育成 ～算数科等の交流場面におけるICTを活用した授業実践を通して～
7	薄根小学校	自分の考えをもち、表現できる児童の育成 ～各教科における協働的な学びを充実させるための交流の場の工夫を通して～
8	川田小学校	主体的・協働的に学ぶ児童の育成 ～生活科・総合的な学習の時間における、地域の人・もの・ことを生かした学習を通して～
9	白沢小学校	自ら考え、共に学び合い、いかす児童の育成 ～ICTを活用した個別最適な学習と協働的な学びの一体化を目指す学習の工夫を通して～
10	利根小学校	自分の考えを伝え、学びを深めることのできる児童の育成 ～算数科における対話的活動の充実を通して～
11	多那小学校	自ら学び、考えを広げ深め合える児童生徒の育成 ～対話活動を重視した単元構想の工夫を通して～

No.	学校（幼稚園）名	研 修 主 題 ～ 副 主 題 ～
12	沼田中学校	身に付けた資質・能力を生かして、自己の考えを表現できる生徒の育成 ～授業のねらいに迫るICT機器の効果的な活用を通して～
13	沼田南中学校	進んで伝え合い考えを深められる生徒の育成 ～ICTの効果的な活用と学び合いの場の工夫を通して～
14	沼田西中学校	自己の考えを深め、表現できる生徒の育成 ～学び合いの場を工夫した授業づくりを通して～
15	沼田東中学校	知識・技能を身に付け活用できる生徒の育成 ～深い学びを実現するための支援の工夫を通して～
16	池田中学校	主体的に学ぶ生徒の育成 ～対話的な場面の工夫を通して～
17	薄根中学校	主体的に学びに向かう生徒の育成 ～教科の特質を生かした学習課題の工夫と振り返りを通して～
18	白沢中学校	学びに向かう姿勢を大切にし、考えを深め合う生徒の育成 ～一人一人の学びを最大限に引き出す学習課題の設定を通して～
19	利根中学校	自ら学び、共に学び合う生徒の育成 ～意見交流を通して、自らの考えを広げ深める生徒を目指して～
20	多那中学校	自ら学び、考えを広げ深め合える児童生徒の育成 ～対話活動を重視した単元構想の工夫を通して～
21	利南幼稚園	幼児期の基本的な生活習慣の育成に向けた取り組み ～げんきっこウィーク等の取組と家庭との連携を通して～
22	薄根幼稚園	異年齢がつながり育ち合う遊びや生活の工夫 ～人と関わる力の育ちに視点を当てて～

教科等研究指定校の実施状況

指定年度	指定区分	指定校名	指定校の名称	研究発表年月日
昭和30～31年度	文部省	沼田東小学校	学校給食調査研究校	
〃	県教委	升形小学校	図書館教育研究指定校	
34～35	〃	池田小学校	学校保健教育研究指定校	35.11.25
36～37	〃	沼田中学校	特殊教育研究指定校	
37～38	〃	沼田東小学校	算数科研究指定校	39.2.12
38	〃	利南中学校	科学教育研究指定校	38.12.6
38～39	〃	池田小学校	統計教育研究指定校	39.11.25
41～42	〃	升形小学校	NHK放送教育研究指定校	42.10.25
42～43	〃	沼田中学校	美術科研究指定校	
43～44	〃	沼田西中学校	英語科研究指定校	44.11.18
44	〃	沼田中学校	英語科研究指定校	
44～45	〃	沼田東小学校	安全教育交通安全指導研究指定校	45.10.21
〃	〃	利南中学校	学校経営研究指定校	45.11.11
45～47	〃	沼田小学校	国語科研究指定校	46.11.18
46～47	〃	利南東小学校	安全教育研究指定校	47.11.14
〃	〃	薄根小学校	社会科研究指定校	47.11.2
48～49	〃	沼田西中学校	教育機器研究指定校	49.11.8
51～52	〃	沼田小学校	同和教育研究指定校	52.11.30
〃	〃	池田小学校	学校保健研究指定校	52.10.27
52～53	文部省	池田中学校	中学校生徒指導研究推進校	53.10.24
52～54	群馬県	利南中学校	社会福祉協力校	54.11.9
53～54	県教委	薄根中学校	安全教育研究指定校	54.11.2
53～55	〃	薄根小学校	県体力づくり推進校	55.11.5
54～56	〃	升形小学校	教育課程研究開発校	56.10.29
55～57	〃	川田小学校	県体力づくり推進校	57.10.27
56～58	〃	沼田西中学校	県体力づくり推進校	58.11.22
57～58	〃	沼田北小学校	同和教育実践推進校	58.11.15
〃	〃	沼田中学校	学校保健実践推進校	58.11.14
〃	日本進路指導協会	薄根中学校	日本進路指導協力研究委託校	
58～59	県教委	池田中学校	国際理解教育実践推進校	59.11.2
59～60	〃	沼田東小学校	各教科等研究実践推進校	60.11.22
60～61	〃	榛名幼稚園	幼稚園教育実践推進校	61.10.23
60～62	〃	利南東小学校	体力づくり推進校	62.10.20
61～62	〃	沼田小学校	特殊教育推進校	62.11.5
〃	〃	池田中学校	青少年赤十字推進校	62.11.25
〃	文部省	池田小学校	道徳教育推進校	62.10.30
62～63	〃	薄根小学校	同和教育実践推進校	63.10.25
63～平成	県教委	沼田南中学校	各教科等実践推進校	元.10.27

指定年度	指定区分	指定校名	指定校の名称	研究発表年月日
元～3	文部省	升形小学校	道徳教育推進校	3.10.30
2～3	〃	沼田東中学校	生徒指導実践推進校	3.10.23
〃	県教委	沼田東小学校	特殊教育実践推進校	3.11.27
3～5	〃	薄根中学校	体力づくり実践推進校	
6～7	〃	池田小学校	特殊教育実践推進校	7.10.18
〃	〃	沼田西中学校	生涯学習実践推進校	
〃	県教委文部省	沼田北小学校	生活科教育推進校	7.11.29
6～8	〃	薄根小学校	教育課程研究開発校	
7～9	文部省	沼田中学校	武道指導推進校	9.10.23
〃	群馬県	沼田西中学校	社会福祉協力校	
〃	〃	沼田小学校	〃	
〃	〃	沼田東小学校	〃	
8～9	県教委	沼田南中学校	生涯学習実践推進校	
〃	文部省	川田小学校	豊かな心を育む教育推進校	9.10.30
8～10	〃	升形小学校	社会福祉協力校	
〃	〃	利南東小学校	〃	
9～10	県教委	薄根中学校	環境教育実践推進校	
9～11	群馬県	川田小学校	社会福祉協力校	
〃	〃	薄根中学校	〃	
10～12	〃	沼田西中学校	教育課程研究開発校	
11	県教委	利南東小学校	ぐんまチャレンジスクール推進校	
11～12	文部省	沼田西中学校	中学校教育課程研究指定校	12.11
〃	〃	池田中学校	環境データ観測・活用事業モデル校	
11～19	群馬県	薄根小学校	社会福祉協力校	
12～13	〃	薄根小学校	青少年赤十字実践推進校	
12～14	〃	沼田中学校	社会福祉協力校	
13～15	県教委	沼田北小学校	教育課程研究開発校	
14	〃	沼田小学校	「個を伸ばす」学習指導実践協力校	
14～16	群馬県	池田小学校	社会福祉協力校	
〃	〃	池田中学校	〃	
15	県教委	池田小学校	学校事務の効率化に係る研究開発校	
〃	〃	池田中学校	〃	
〃	群馬県	利南東小学校	学校保健統計調査実施校	
〃	〃	薄根幼稚園	〃	
15～16	県教委	沼田小学校	学力向上フロンティアスクール	
〃	〃	沼田南中学校	〃	
16	〃	沼田小学校	子どもと親の相談員活用調査研究委託事業	
〃	〃	川田小学校	〃	
16～17	文科省	利南東小学校	人権教育研究指定校	
〃	〃	利根中学校	中高一貫教育改善充実研究事業	

指定年度	指定区分	指定校名	指定校の名称	研究発表年月日
17～19	文科省	沼田東小学校	確かな学力育成のための実践研究事業	
18	〃	利根中学校	中高一貫教育改善充実研究事業	
〃	群馬県	沼田中学校	授業改善推進事業モデル校	
〃	〃	沼田東中学校	〃	
〃	〃	薄根小学校	情報モラル教育向上事業	
〃	〃	白沢小学校	学校支援センター運営推進事業	
〃	〃	白沢中学校	〃	
〃	〃	沼田中学校	〃	
19～20	〃	薄根小学校	子どもの生活習慣病予防対策事業実践協力校	
19～21	〃	升形小学校	授業改善拠点校	
20	〃	沼田東中学校	学校における業務改善事業モデル校	
21～24	文科省	沼田東小学校	学校支援地域本部事業	
25	県教委	白沢中学校	基礎・基本習得のための実践研究事業	
26	文科省	薄根小学校	特別支援教育エリアサポート事業	
26～28	県教委	沼田南中学校	「確かな学力」研究推進校事業	
28～29	文科省	沼田小学校	人権教育研究推進事業	
28	文科省	川田小学校	特別支援教育エリアサポート事業	
29～30	県教委	白沢小学校	「チーム学校」に関わる事務職員特配	
30～31	県教委	沼田南中学校	ぐんまの子どもの体力向上推進事業	
31～令2	県教委	沼田南中学校	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	
31～令2	県教委	川田小学校	総合的に学力向上を図る学校への支援事業	
令2～3	県教委	薄根小学校	ぐんまの子どもの体力向上推進事業	
令2～3	県教委	利根小学校	群馬県青少年赤十字実践推進校	
令3	県教委	沼田中学校	ICT活用促進プロジェクト実践推進校	
令3～4	県教委	沼田東小学校	「チーム学校」に関わる事務職員特配	
令4	県教委	沼田北小学校	ぐんまの子どもの体力向上推進事業	
令4	県教委	沼田小学校	ICT活用促進プロジェクト実践推進校	
令5	県教委	薄根小学校	がん教育総合支援事業実践校	
令5	県教委	薄根中学校	〃	
令5	県教委	沼田中学校	発達障害のある児童生徒等に対する支援事業	
令5	県教委	沼田南中学校	各教科等授業改善プロジェクト推進校	
令5	県教委	沼田小学校	〃	

研究指定地区の実施状況

年度	指定区分	地区指定の名称	研究テーマ	研究発表年月日
昭48～49	県教委	学力向上 研究指定地区	学力を高める学校経営	50. 2. 14
50～51	〃	特殊教育 研究指定地区	一人一人の子どもの能力を可能な限り伸 長させるための教育はいかにあるべきか	51. 11. 11

年 度	指定区分	地区指定の名称	研 究 テ ー マ	研究発表年月日
52～53	〃	生 徒 指 導 推 進 指 定 地 区	人間性豊かな児童・生徒の育成	中間 53. 2. 21 54. 2. 15
62～63	県教委	同 和 教 育 実 践 推 進 指 定 地 区	一人一人を生かした望ましい人間関係を 求めて	元. 2. 22
平4～ 5	〃	学 力 向 上 実 践 推 進 指 定 地 区	生涯学習の基礎を培う学校経営	6. 2. 18
11～12	文 部 省	幼稚園教育における道徳 性を培う活動等の充実に 関する調査研究委託	道徳性の芽生えを培う活動の充実	
13～15	〃	「次世代ITを活用した 未来型教育研究開発事 業」実施校	情報技術を活用した先進的な教育法等の 在り方	
18	〃	サイエンス・パートナ ーシップ・プロジェク ト	千葉大学との交流事業による食育・健康 教育の在り方	
19	県教委	食の指導に関する実 践協力調理場	学校栄養職員の学校訪問による、「食に 関する指導」の体制づくり	
20	〃	食の指導に関する実践協 力調理場（利根調理場）	望ましい食習慣を身につけ、実践できる 児童生徒の育成	
22	文 科 省	平成22年度特別支援 教育総合推進事業指定 地区	特別支援教育の充実を図るための委託事 業	
22～23	文 科 省	自閉症・情緒障害教 育等充実事業	自閉症・情緒障害特別支援学級等におけ る教育課程の充実を図るための委託事業	
24～25	県教委	食育推進に関する実践協 力調理場（白沢調理場）	自らの健康を考えて、望ましい食習慣を 実践しようとする児童生徒の育成	
26～29	文 科 省	英語教育強化地域拠 点事業 （沼田中学校区： 沼田中、沼田東小、 沼田北小）	小学校において英語教育が早い時期に実 施された場合の教育課程の在り方及び中 学校・高等学校への円滑な移行と教育内 容の高度化等各学校段階を俯瞰した系統 性のある教育課程を研究開発する	

令和5年度 学校教育指導員

沼田市教育委員会に、指導主事の補助者として教科等の学校教育指導員を設置する。指導主事の指示・依頼を受けて教科領域に関する研究・研修を行うとともに、教員に対し指導助言を行う。

教科等	小学校担当		中学校担当	
	氏名	所属校・新規/継続	氏名	所属校・新規/継続
国語	見城 朋子	沼田東小・継続	大河原 幹夫	薄根中・継続
社会	高宮 昭子	薄根小・継続	田邊 真司	沼田中・継続
算数、数学	森下 好美	池田小・継続	松井 恒俊	沼田南中・新規
理科	町田 友香	沼田小・継続	内田 淳	沼田南中・継続
生活	林 さとみ	利南東小・継続		
音楽	白岩 良子	沼田北小・新規	新井 智子	沼田西中・新規
図画工作、美術	藤井 剛史	沼田北小・継続	福島 栄典	沼田中・新規
体育、保健体育	石田 真規	利根小・新規	篠崎 真理	沼田中・新規
家庭、技術・家庭	大河原 真奈美	多那小・継続	瀧澤 裕志	沼田中・継続
外国語活動、外国語	角田 順子	升形小・継続		
外国語			須藤 陽介	沼田中・継続
道徳	小林 拓美	沼田北小・継続	大澤 誠	薄根中・新規
特別活動	深津 美帆 (沼田北小・継続)			
総合的な学習の時間	倉澤 泰子 (沼田小・継続)			
特別支援教育	篠原 恭代 (升形小・継続)			

令和5年度沼田市学校保健関係者一覧表

区分 学校名	学 校 医 等					教 職 員					P T A関係者
	内 科	眼 科	耳鼻咽喉科	歯 科	薬 剤 師	校 長	教 頭	保健主事	養護教諭	栄養教諭・栄養士	
沼 田 小	國府田利江 青木 栄	金井 要	塩野 博巳	山口 進	宮前 玲平	永島 芳信	本多 章浩	見城 由香	松井 純子		和田 早紀
沼田東小	江森 俊明	米谷 仁	塩野 博巳	富澤 憲吾	山田 晃	登坂 一彦	浅見 尚孝	佐々木典子	佐藤 敦子		入澤 喜久
沼田北小	角田久美子 青木 栄	代田 幸彦	村田 考啓	宮下 清	南雲久美子	小野里慶博	吉野 こず恵	小林 拓美	小林真奈美		池田 達也
升 形 小	迫田 洋人	米谷 仁	塩野 博巳	藤巻 亜紀	増子 邦彦	阿部かおる	七五三木宏	角田 順子	本郷 郁香		峯川 浩一
利南東小	金井 基子	米谷 仁	塩野 博巳	割田 一敏 割田 礼子	宮前 昭子	大竹 敏之	齋藤 恵美	阿佐見成美	中條 恭子		佐藤 いづみ
池 田 小	武田 隆綱	代田 幸彦	村田 考啓	佐藤ひろみ	南雲久美子	渡辺 元子	青木 益巳	小田橋 美玖	角田美由紀		角田 みどり
薄 根 小	角田 守	代田 幸彦	村田 考啓	鈴木 克也	矢内 紀子	菅原 慶成	井口 智恵子	小野 千恵美	竹内 孝子		志賀 聡子
川 田 小	藤塚 勲	代田 幸彦	村田 考啓	櫛淵 達夫	笛木 智子	内藤 麗子	川端 郁男	林 美鈴	(桑原由佳)		生方 亜紀子
白 沢 小	久保 郁弥	代田 幸彦	村田 考啓	山田 哲司	宮前 昭子	下田 一貴	井熊 美保	鈴木 詩生	加藤 俊子		星野 めぐみ
利 根 小	原口庄二郎	金井 要	村田 考啓	富澤 憲吾	関 里美	吉田 広幸	佐々木真由美	千葉 聖愛	(鈴木 梓)	遠藤 まみ	鹿野 允美
多 那 小	塩崎 美織子	金井 要	村田 考啓	宮下 清	関 里美	宮田 好子	星野 純一	柳澤 知里	松原 恵 (柳澤 知里)		津久井 宏明
沼 田 中	林 倫彦 林 秀彦	米谷 仁	塩野 博巳	勅使河原隆一郎 勅使河原秀三郎	関 里美	富田 孝	上原 昌弘	篠崎 真理	真船由美子		今泉 緑
沼田南中	迫田 洋人	代田 幸彦	塩野 博巳	鈴木 秀男	笛木 智子	根岸 浩文	根岸 敦子	藤井 輝美	富澤 彩香 (中島 純子)		富谷 知範
沼田西中	藤塚 勲	米谷 仁	村田 考啓	櫛淵 達夫	増子 邦彦	中島 潔	佐藤 啓文	小林 利香	倉澤利佳子		井上 清美
沼田東中	田中 志子	米谷 仁	塩野 博巳	藤巻 亜紀	山田 晃	佐々木 孝	栗原 伸明	篠澤 敦子	櫛淵 窓		吉野 和明
池 田 中	武田 隆綱	代田 幸彦	村田 考啓	浅沼 美香	南雲久美子	金井 綾子	今井 幸夫	岡田 華	宮下 純香		芝崎 恵美
薄 根 中	石田 智之	代田 幸彦	村田 考啓	内田 久三	宮前 玲平	松井 秀幸	大塚 純子	竹内 香那子	小野 茂子		永井 恵美
白 沢 中	森平 和明	代田 幸彦	川島 秀夫	山田 哲司	宮前 昭子	三俣 利明	小曾根一広	片野 由紀子	小渕 里江		星野 めぐみ
利 根 中	原口庄二郎	金井 要	村田 考啓	永井 晃	関 里美	田村 学	小林 直也	井上 幸大	武井 美枝	武藤 三恵 (北脇千寛)	藤井 貴子
多 那 中	塩崎 美織子	金井 要	村田 考啓	宮下 清	関 里美	宮田 好子	藤井 常夫	井上 佳月子	(井上佳月子)		津久井 宏明
利 南 幼	迫田 洋人	米谷 仁	塩野 博巳	鈴木 秀男	増子 邦彦	森下 和樹					小林 杏奈
薄 根 幼	角田 守	代田 幸彦	村田 考啓	内田 久三	南雲久美子	小室 昌顕					登坂 知世

令和5年5月1日付

沼田市奨学金制度

(1) 奨学資金貸付基金制度（貸与型）

ア 奨学資金貸付基金制度の概要

沼田市奨学資金制度は、久米民之助氏及び土田国太郎氏の寄附をもとに昭和36年特別会計により貸付が開始された。昭和41年より43年にかけて竹田久三氏及び佐々木弘男氏から寄附を受け、昭和43年に地方自治法の改正により「奨学資金貸付基金制度」となる。

その後、小林徳衛氏の寄附、さらに沼田青年会議所の交通遺児に対する寄附を受け、昭和53年から交通遺児への貸付も開始された。

イ 奨学資金貸付基金制度の変遷

施行年月日	基金額	貸付月額	増資額	備考
S36. 4. 1	円	高校生 1,000円	円	特別会計により開始
41. 4. 1		高校生 1,500		
43. 10. 11	1,509,671	〃		基金制度に変更
44. 3. 25	1,609,671	〃	100,000	
46. 4. 1	2,000,000	高校生 2,500	390,329	
47. 10. 1	2,200,000	〃	200,000	
50. 4. 1	2,600,000	〃	400,000	
51. 4. 1	3,350,000	高校生 5,000	750,000	
52. 4. 1	4,250,000	〃	900,000	
53. 4. 1	5,050,000	〃	800,000	
53. 6. 20	5,850,000	〃	800,000	交通遺児への貸付開始
54. 4. 1	6,200,000	〃	350,000	
56. 4. 1	7,000,000	高校生 7,000	800,000	
57. 4. 1	7,400,000	〃	400,000	
58. 4. 1	8,200,000	〃	800,000	
59. 4. 1	9,500,000	高校生 8,000	1,300,000	
60. 4. 1	10,000,000	〃	500,000	
61. 4. 1	10,600,000	〃	600,000	
H 2. 4. 1	10,600,000	高校生 10,000		
11. 4. 1	10,600,000	高校生 12,000		
17. 4. 1	96,890,000	高校生 20,000 大学生等 50,000	86,290,000	17. 2. 13合併
18. 4. 1	117,280,000	〃	20,390,000	
19. 4. 1	127,280,000	〃	10,000,000	
20. 4. 1	133,280,000	〃	6,000,000	
25. 4. 1	183,680,000	〃	5,000,000	
30. 4. 1	183,780,000	〃	100,000	
31. 4. 1	183,880,000	〃	100,000	
R2. 4. 1	185,880,000	〃	2,000,000	
R3. 4. 1	185,880,000	〃	0	
R4. 4. 1	186,080,000	〃	200,000	

ウ 奨学資金貸付状況

年 度	人 数
S 3 6 ~ H 2 0	3 0 7 人
2 1	1 6
2 2	1 2
2 3	1 0
2 4	9
2 5	8
2 6	5
2 7	7
2 8	7
2 9	9
3 0	1 0
R 1	6
R 2	4
R 3	5
R 4	2
R 5	3
合 計	4 2 0 人

(2) ふるさとぬまた未来創造奨学金（給付型）

ア 奨学資金貸付基金制度の概要

ふるさとぬまた未来創造奨学金は、若者の夢と希望を実現するとともに、本市発展のための未来へ投資する制度として令和3年度より給付が開始された。大学などを卒業後、市内に居住して本市に貢献できる奨学生を選考により決定し、奨学金の給付を行っている。

イ 奨学生決定状況

年度	人数	給付月額	備考
R3	3	月額100,000円	一般会計により開始
R4	1	〃	〃
R5	1	〃	〃

市内中学校生徒進路別卒業生数

区 分		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
		男	女	計	男	女	計
全 日 制	沼田高	71 人	人	(16.21) 71 人	74 人	人	(18.92) 74 人
	沼 女		67	(15.30) 67		57	(14.58) 57
	利根実	41	39	(18.26) 80	40	30	(17.90) 70
	利根商	41	21	(14.16) 62	15	16	(7.93) 31
	尾瀬高	6	6	(2.74) 12	7	6	(3.32) 13
	市外公立	38	35	(16.67) 73	21	37	(14.83) 58
	市外私立	17	20	(8.45) 37	22	26	(12.28) 48
小 計		214	188	402	179	172	351
定 時 制		5 (就職0)	3 (就職0)	(1.83) 8 (就職0)	3 (就職0)	6 (就職0)	(2.30) 9 (就職0)
群馬高専		2	1	(0.68) 3	4	2	(1.53) 6
計		221	192	413	186	180	366
特 別 支 援	前橋特別支援	0	0	(0.00) 0	1	0	(0.26) 1
	沼田特別支援	1	2	(0.68) 3	1	1	(0.51) 2
	渋川特別支援	0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
	他の特別支援	0	0	(0.00) 0	1	0	(0.26) 1
県 外	県外公立	1	1	(0.46) 2	1	0	(0.26) 1
	県外私立	1	1	(0.46) 2	1	0	(0.26) 1
通 信 制		8	3	(2.51) 11	2	13	(3.84) 15
就 職 者		1	0	(0.23) 1	0	0	(0.00) 0
在 家		3	3	(1.37) 6	2	2	(1.02) 4
そ の 他		0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
合 計		236	202	438	195	196	391

※各年度の計欄の（ ）内の数字は、合計人数に対する割合を%で示す。

各種就学援助事業実施状況(令和4年度)

事業名	事業の内容	4年度			3年度		
		事業費	事業費の内容	国県補助金	事業費	事業費の内容	国県補助金
要保護及び準要保護児童生徒援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	14,455,496 円	小学校(認定数) 要保護 4人 準要保護 106人 7,175,822円 中学校(認定数) 要保護 3人 準要保護 56人 7,279,674円	39 千円	13,961,054 円	小学校(認定数) 要保護 2人 準要保護 110人 7,087,799円 中学校(認定数) 要保護 6人 準要保護 66人 6,873,255円	0 千円
被災児童生徒就学援助事業	東日本大震災により被災した児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	0	小学校 0人 0円 中学校 0人 0円	0	0	小学校 0人 0円 中学校 0人 0円	0
特別支援教育就学奨励事業	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、特別支援教育の普及奨励を図る。	4,747,875	小学校 82人 2,579,615円 中学校 43人 2,168,260円	2,373	4,307,246	小学校 77人 2,678,430円 中学校 37人 1,628,816円	2,089
遠距離通学児童生徒援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒に対し通学費の援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。	0	小学校 0人 0円 中学校 0人 0円	市単独事業	11,360	小学校 0人 0円 中学校 2人 11,360円	市単独事業

(2) 事業

ア 研究部

(1) 班別研究 2班編成（火曜日14:00～16:45を中心に班別研究を推進）

①小学校班（『言語能力』『情報活用能力』『問題発見・解決能力』などの育成：3名）
課題を見だし、解決に向けて主体的に話し合う児童の育成

～学級活動(1)における、問題を見付け、意見を比較し認め合う工夫を通して～

②中学校班（『言語能力』『情報活用能力』『問題発見・解決能力』などの育成：3名）
問題を自分事として捉え、主体的に解決できる生徒の育成

～生徒が探求意欲を高めることができる問題発見と次の課題発見につなげる振り返り活動に焦点を当てて～

(2) 検討会ならびに成果発表会

①主題検討会	令和5年	6月27日	沼田市教育研究所
②第1次検討会	令和5年	9月26日	沼田市教育研究所
③第2次検討会	令和6年	1月23日	沼田市教育研究所
④成果発表会	令和6年	2月20日	テラス沼田

イ 研修部

(1) 学校経営講座 令和5年 7月21日 利根沼田振興局

①「当面する学校教育指導上の課題について」

群馬県総合教育センター副所長 平山 理恵先生

群馬県総合教育センター補佐（義務教育研究係長） 川端 良信先生

②「学校における人事管理上の課題と対応策」

群馬県教育委員会学校人事課義務教育人事係補佐 櫻井 誠先生

(2) 学校経営研修会 令和5年 7月25日 テラス沼田
26日 テラス沼田（中止）
27日 テラス沼田

(3) 教育相談「初級」技術認定講座 令和5年 6月 9日 沼田市教育研究所
8月 3日 沼田市教育研究所
8月 4日 沼田市教育研究所
10月19日 沼田市教育研究所
11月10日 沼田市教育研究所

(4) 群馬県教育研究所連盟研修会

①総会・春季研修会 令和5年 5月31日 リモート

②生徒指導・教育相談部会所属員研修 令和5年 7月12日 リモート

③冬季研修会 令和5年 1月19日 桐生市 伊勢崎市

(5) 群適連全体会議 令和5年 5月25日 紙面開催
研修会 令和5年11月 9日 みどり市

ウ 事業部

(1) 幼児・児童生徒教育相談（月～金：ただし、幼児は水曜日を除く、9:00～17:00）

(2) 教育支援センター（月～金：9:30～15:30）

(3) 教育研究論文等の募集と顕彰

(4) 教育資料の刊行、収集及び提供

(5) 図書等の紹介、斡旋 連盟双書・ぐんまの教育等

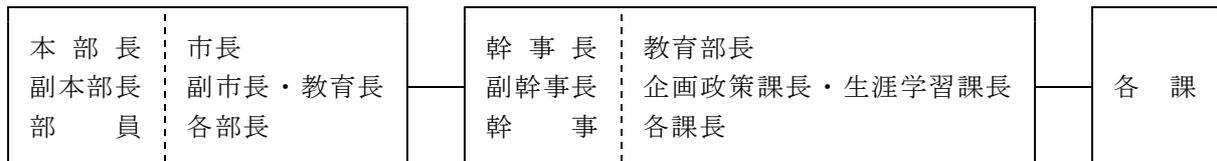
第5編 生涯学習・社会教育

令和5年度 生涯学習・社会教育事業 生涯学習の推進

生涯学習の推進については行政全体の課題とされており、教育委員会が事務局となり行政全体でその推進にあたる体制を整えるよう取組を進めている。

そのために、平成5年度に生涯学習推進本部を、平成6年度には生涯学習推進協議会を設置し、市民の意識を幅広く反映しながら、本市の社会・文化の特質を踏まえた、特徴ある生涯学習の展開を行っている。

1 生涯学習推進本部



「生涯学習振興のための啓発」と「生涯学習を視点とした関連事業の改編」を進めるとともに、生涯学習を組み入れたライフスタイルを市民に定着させるべく諸事業の推進を図る。

2 生涯学習推進協議会

○委員名簿（任期2年）令和4年7月1日～令和6年6月30日

（令和5年7月1日現在）

選出区分	氏名	備考
学識経験者	小林 昭紀	（社会教育委員の会議委員長） （青少年育成連絡協議会長）
学識経験者	川端 宏	（区長会代表）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	石澤 雄一郎	（NPO法人スポーツ協会理事副会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	金井 竹徳	（文化協会会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	角田 実	（学術協会会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	飯塚 岳秀	（小中学校PTA連合会代表）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	津久井 富子	（生活学校連絡会長）
推進本部が必要と認める者	田村 博史	（社会福祉協議会長）
推進本部が必要と認める者	井上 政道	（民生委員児童委員協議会長）
推進本部が必要と認める者	布施 辰二郎	（老人クラブ連合会長）
推進本部が必要と認める者	渡辺 元子	（小学校長会長代表）
推進本部が必要と認める者	富田 孝	（中学校長会長代表）
推進本部が必要と認める者	長岡 剛生	（市内高等学校長代表）
推進本部が必要と認める者	塩浦 敬之	（商工会議所副会頭）
推進本部が必要と認める者	田村 活幸	（JA利根沼田農業協同組合長）
推進本部が必要と認める者	田島 護	（ボランティア連絡協議会長）
推進本部が必要と認める者	丸山 文子	（保健推進員会長）
推進本部が必要と認める者	市原 康礼	（桔梗クラブ会長）

市民の学習に係わる幅広い分野から委員を委嘱し、市民を中心とした学習推進を図るための方策を協議する。

3 生涯学習推進の条件整備

学習情報提供と学習相談については自主的・主体的な学習を推進する上で特に重要な部分である。また、生涯学習の啓発と成果発表の場として、団体活動発表会等を開催する。

○学習情報提供体制整備

- ・学習情報提供、学習相談実施に関する周知
- ・群馬県生涯学習センター「まなびねっとぐんま」（新学習情報提供システム）の利用
- ・沼田市立図書館図書情報提供体制整備
- ・生涯学習関連情報の収集、整備（県及び他市町村の学習情報、サークル・指導者情報、参考図書等）

4 生涯学習振興のための先導的事業の実施

○主な事業内容

(1) 生涯学習推進体制の整備	
生涯学習推進本部の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・推進計画協議 ・関連事業の調整・整備 ・推進のための庁内組織整備
生涯学習推進協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進計画に関する協議
生涯学習活動発表会の開催	<p>学習の成果を発表し、生涯学習の成果を確かめるとともに新たな学習への意欲を喚起することを目指し発表会を開催する。</p>
生涯学習講演会の開催	<p>市民の学習意欲の向上と生涯学習の普及・啓発を図ることを目的に講演会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演 ・社会教育功労者表彰
自主サークル活動援助	<p>学習サークル活動の発足・発展を援助し、サークルを基盤とした学習の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主サークル支援事業（1サークル2.7万円）の実施 ・サークル間交流
芸術文化振興基金の活用	<p>芸術文化振興基金を活用し、芸術文化振興基金助成事業を実施、市民の自主的な芸術文化活動を促進し、芸術文化の振興を図る。（1団体10万円以内）</p>
(2) 学習機会の充実と情報の提供	
学習相談窓口の開設	<p>学習者主体の学習推進を図るため、学習相談室を設け学習情報提供と学習相談を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習相談担当者の配置
学習情報収集と提供	<p>生涯学習指導者・団体・施設情報を収集し、提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習情報収集（団体情報・指導者情報） ・学習情報提供機能「まなびねっと」の活用 ・ぐんま県民カレッジの活用
市民文化大学	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区コミュニティセンターでの公開講座の実施
学習ボランティアの募集・活動の支援	<p>市民主体の学習推進には、学習ボランティアの活動が必要であり、順次体制を整える。</p>

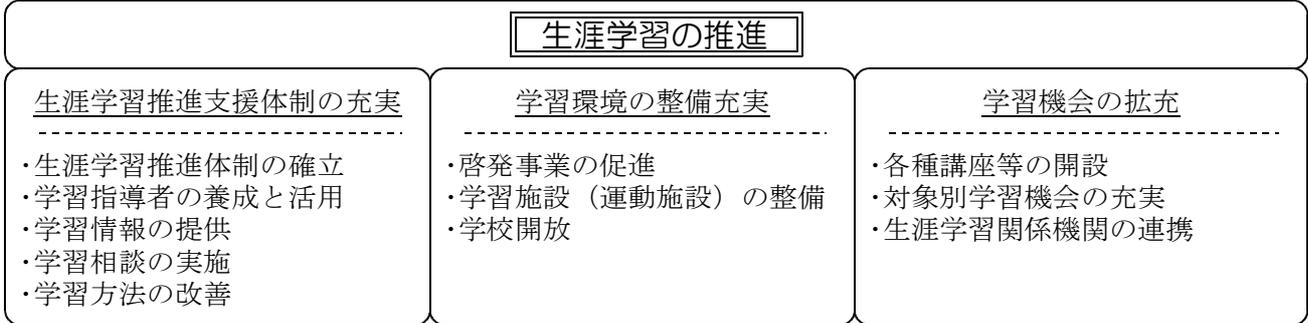
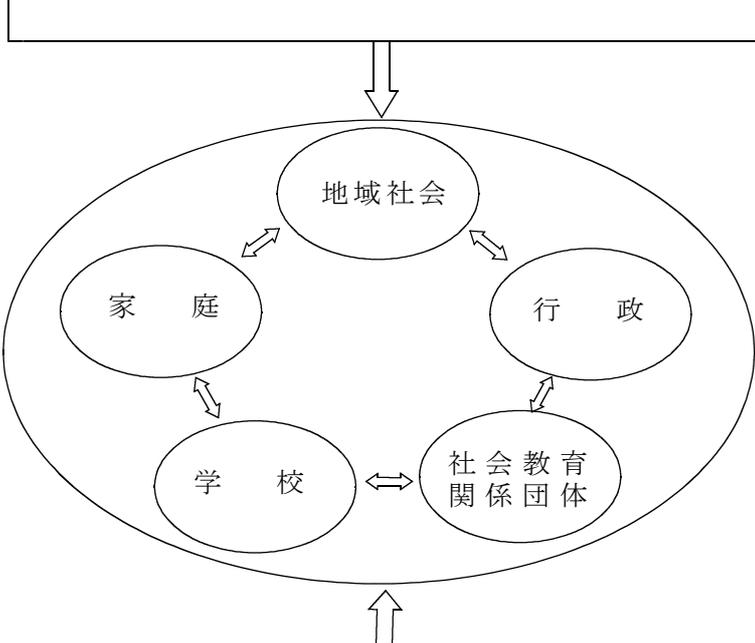
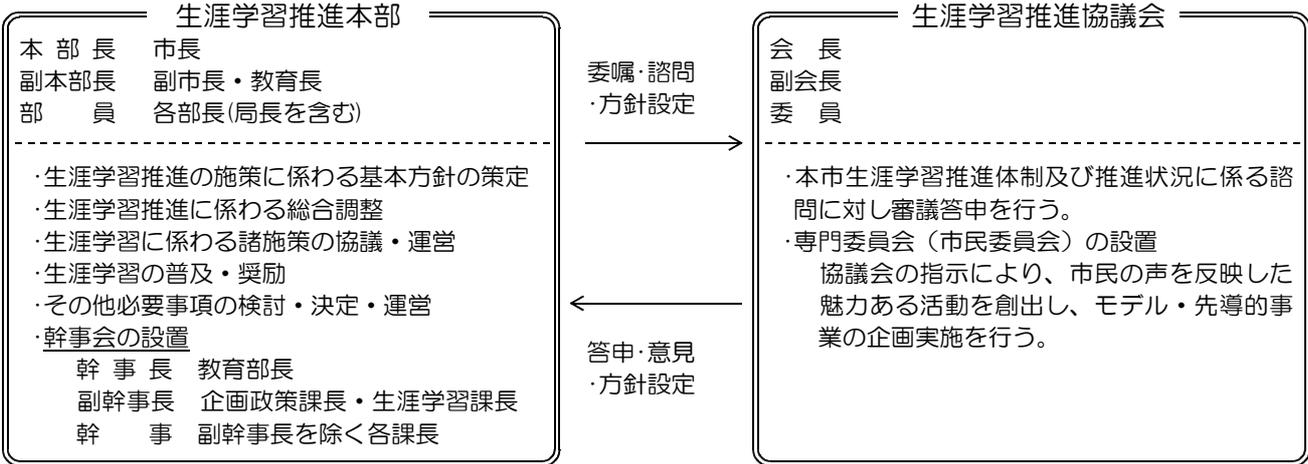
<p>学 習 ボ ラ ン テ ィ ア の 募 集 ・ 活 動 の 支 援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの達人バンク講師一覧表の作成 ・まちの達人バンクの活用
<p>(3) 家庭教育・成人教育等の振興</p>	
<p>指 導 者 の 養 成 ・ 確 保</p>	<p>生涯学習を円滑に推進するため、指導者の養成を行うとともに、優秀な指導者を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成連絡協議会役員等研修会及びジュニア・リーダー部研修会の実施 ・家庭教育指導者研修の実施（PTA会員対象）
<p>対 象 者 別 学 習 機 会 の 構 成 ・ 充 実</p>	<p>学習機会の拡充のため、対象者別のモデル的な学習講座の設置と既設講座の改善・充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の地域活動実施

生涯学習のまちづくり

基本方針

「個性あるまちづくりをめざす生涯学習」
 「ふれあい・協力・生きがいを高める生涯学習」
 「市民の手作りで進める生涯学習」

推進体制



社会教育の推進

1 社会教育委員の会議

社会教育委員は、社会教育行政に対し、住民の要望・意見を十分反映させるため、行政と民間とのパイプの役割を果たすとともに、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対して適切な意見を述べるなどの重要な役割を持っており、その職務を遂行するため、研修を深め今日的課題に応じた施策が実施されるための立案や求めに対し役割を果たしていく。

主 な 事 業

事 業	期 日	事 業 の 内 容
社会教育委員の会議	6月28日	○令和5年度教育行政方針 ○令和5年度事業計画等
	11月	○令和5年度事業経過報告等
県新任社会教育委員研修会	7月14日	○県内の新任委員等を対象に、時代の変化に対応した社会教育について研修を深める。
北毛地区社会教育委員研究集会	9月15日	○利根吾妻地域における社会教育の充実・推進を図る。
関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会	11月21日～ 22日	○関東甲信越静各都県・市区町村の社会教育関係者が一堂に会し、今後の社会教育のあり方や社会教育委員の役割などについて研究・協議する。

2 社会教育委員

委員16人以内をもって組織し、教育委員会が委嘱する。委員の任期は2年。

沼田市社会教育委員名簿

○ 委員名簿（任期2年） 令和5年6月1日～令和7年5月31日（令和5年7月1日現在）

選 出 区 分	氏 名	備 考
学校教育関係者	渡 辺 元 子	(小学校長会代表)
学校教育関係者	富 田 孝	(中学校長会代表)
社会教育関係者	飯 島 千 明	(NPO法人沼田市スポーツ協会代表)
社会教育関係者	小 林 昭 紀	(青 育 連 代 表)
社会教育関係者	金 井 竹 徳	(文 化 協 会 代 表)
家庭教育関係者	中 澤 昌 樹	(小中学校PTA連合会代表)
学 識 経 験 者	川 端 宏	(区 長 会 代 表)
学 識 経 験 者	川 崎 早 苗	(沼 田 地 区)
学 識 経 験 者	石 澤 美 恵 子	(利 南 地 区)
学 識 経 験 者	堤 浩 美	(池 田 地 区)
学 識 経 験 者	高 田 式 久	(薄 根 地 区)
学 識 経 験 者	吉 野 弘	(川 田 地 区)
学 識 経 験 者	池 田 進 一	(白 沢 地 区)
学 識 経 験 者	木 村 正 子	(利 根 地 区)

3 令和5年度生涯学習・社会教育事業

① 生涯学習事業

事業名	開設場所	対象	人員	時間	備考
生涯学習推進本部活動	生涯学習課	全庁、全市民	—	—	
学習相談・学習情報提供	〃	全市民	—	—	
自主サークル支援	〃	各種サークル	—	—	
市民文化大学	各地区	全市民	—	—	
生涯学習講座	テラス沼田	全市民	—	—	

② 社会教育関係研修会等

事業名	開催時期	内容	備考
家庭教育研修会	令和6年1月	家庭教育におけるPTA活動のあり方の研修	

③ 利根沼田地区合同研修会

事業名	開催時期	内容	備考
幼小中PTA研修会	5月27日	青少年健全育成をめざすPTA地域活動のあり方について研修	
地区別社会教育主事等研修講座	6月16日 12月8日	専門的な知識・技術について研修するとともに、社会教育行政が当面する課題への対応について実践的な研修を行い、資質の向上を図る。	
人権教育(社会教育)研修会	7月1日 12月1日	人権問題について理解を深め、人権に必要な資質の向上に努める。	
北毛地区社会教育委員研究集会	9月15日	沼田市、利根郡、吾妻郡内の社会教育委員の研修と実績発表	
地域と学校の連携・協働推進フォーラム	9月29日	地域の教育力の活性化に向けた体制づくりや地域と学校の連携・協力の方策に関する共通理解を図り、市町村や学校区等で具体的実践が行われるよう研究協議を行う。	

社会教育関係団体連絡協議会

本市社会教育関係団体の相互及び関係機関との連絡提携を密にし、社会教育の振興充実を図ることを目的としている。

◎ 目的を達成するための事業は

- ① 社会教育関係団体、関係機関相互の連絡提携
- ② 社会教育関係事業活動の推進
- ③ 社会教育に関する調査研究

沼田市社会教育関係団体一覧表

加入団体名	代表者	推進目標	会員数
1 沼田市青少年育成連絡協議会	小林 昭 紀	青少年の健全育成、家庭健全化運動、非行防止活動推進	163
2 NPO法人沼田市スポーツ協会	須 田 章 夫	社会体育の振興	4,319

3	沼田市小中学校 P T A 連 合 会	中 澤 昌 樹	健全な P T A の発展を促進し、 教育の振興を図る	2,686
4	沼田市文化協会	金 井 竹 徳	芸術文化団体の連絡、協調と芸 術、芸能、文化の振興	2,285
5	沼田市学術協会	角 田 実	学術研究の振興	562
6	沼 田 市 生活学校連絡会	津久井 富 子	生活学校運動に関する実践と調 査研究	45
7	沼田市女性団体 連 絡 協 議 会	設 楽 初 美	地域における社会貢献活動の推 進	142

芸 術 文 化 活 動

1 文 化 祭

地域文化、芸術等を広く市民の間に振興し、その普及発展と芸術文化等に対する理解を深め、その意欲の高揚と情操の陶冶を図ることを目的として、森林文化都市としてふさわしい文化祭を開催する。

令和5年11月3日（金）、4日（土）、5日（日）の3日間を中心に、ウェルプラザ（沼田市保健福祉センター・利根沼田文化会館を主会場として開催する。

白沢町文化祭、利根町文化祭は、各地区において開催する。

2 芸 能 祭

優れた芸能文化活動の発表の場を提供し、芸術文化活動の参加促進、多くの人たちとの交流と親睦を図ることを目的として芸能祭を開催する。

白沢町芸能祭は白沢支所、利根町芸能祭は利根保健福祉センターにおいて開催する。

3 第25回柳波賞事業

沼田市の名誉市民であり、童謡作詞家である林柳波先生の功績を讃え、その業績を永く顕彰することを目的として童謡詩を募集する。

4 第20回おのちゅうこうふるさと文学賞

沼田市の名誉市民であり、郷土の児童文学家おのちゅうこう先生が生涯をかけて追求した「望郷の理念」を継承し、愛郷心を育むための「ふるさとの良さ発見」をテーマにした詩と作文を募集する。

5 第33回全国ふきわれ俳句大会

吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句を全国から投句していただくことにより、沼田市内の多くの観光資源を広めると共に、より豊かな詩情を醸成していくことを目的として俳句を募集する。

令和5年度 沼田市文化協会加盟団体

本市は、市内芸術文化団体の連絡協調を図り、各文化団体の活動を援助し、その向上発展に努め、本市における芸術文化の振興、発展を図ることを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ① 芸術文化活動の啓蒙と推進のための連絡協調
- ② 文化祭の共催
- ③ 研修会等の開催
- ④ その他目的達成に必要な事項

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

団 体 名	代 表 者	会 員 数	活 動 内 容 等
沼田市文化協会白沢支部	池 田 進 一	242	文化祭、郷土の芸能祭
沼田市文化協会利根支部	室 井 菊 治	90	文化祭、郷土の芸能祭
沼 田 書 道 協 会	小 池 龍 実	41	市民書道展、郡市民芸術文化作品展、文化祭
大洞流沼田吟詠会	小 林 映 子	30	各種大会参加、県芸術祭、文化祭、郷土の芸能祭
利根沼田短歌会	田 島 智 恵 子	20	定例歌会、吟行会、県芸術祭、文化祭、ジュニア歌壇
沼 田 市 音 楽 協 会	伊 藤 重 雄	220	童謡まちかどコンサート、歌の森、野外研修、文化祭
沼 田 市 邦 楽 協 会	岡 嶋 稜 子	235	邦楽舞踊発表会、文化祭
沼 田 市 俳 句 会	伊 藤 知 幸	65	春・秋季俳句大会、文化祭
利根沼田美術協会	長 田 清	112	春・夏季会員展、郡市民公募美術展、文化祭
利根沼田華道会	牧 野 アサ子	72	春・秋季花展、県華道展、郡市民芸術文化作品展、生け花ボランティア、文化祭
沼 田 茶 道 会	桑 原 久 男	80	お花見添盆、花の大茶会、研修会、郷土芸能祭、文化祭、茶道教室
日本将棋連盟沼田支部	岡 田 好 正	48	月例会、特訓会、お花見将棋大会、文化祭、竜王戦群馬県大会ほか
沼田祇園囃子保存会連合会	高 羽 伸 夫	400	お囃子練習会、沼田祇園ばやし競演会、沼田まつり、文化祭
沼 田 盆 栽 愛 好 会	石 井 光 治	39	春季・さつき展示会、研修旅行、技術講習会、文化祭
沼田カラオケ連合会	小 林 定 雄	150	発表会、文化祭、社会福祉施設慰問
沼須人形芝居あけぼの座	金 井 竹 徳	35	奉納公演、小学校伝統芸能教室、芸能祭、文化祭
沼 田 つ く し の 会	山 田 和 子	20	チャリティー舞踊発表会、文化祭
群馬歴史散歩の会利根沼田支部	金 井 竹 徳	183	史跡・文化財めぐり、地域の歴史研究・調査、研修視察
沼 田 盆 苦 楽 会	高 山 良 雄	9	樹風展開催、講習会、文化祭
ふるさとの心をうたう会	高 倉 榮	23	発表会、歌謡コンサート、芸能フェスティバル、施設訪問
上州沼田天狗の里面友会	田 島 護	15	天狗の里パザールほかイベント出演、老健・老人ホーム訪問
沼 田 写 真 文 化 連 盟	原 明 弘	8	郡市民写真展、文化祭、研修会等
沼 田 香 道 会	長 澤 久 美 子	11	香会の開催、文化祭
繭 の 絆	酒 井 美 幸	15	文化祭、慰問活動
利根沼田菊花会	生 方 忠 一	21	講習会、文化祭・全国大会参加
谷間のゆりフラスターズ	石 原 久 美	50	桜まつり、沼田まつり等参加、文化祭
沼田読み聞かせの会	田 村 恵 子	26	読み聞かせ
絵手紙クラブ夢の会	霜 垣 ユミ子	25	絵手紙写生会、絵手紙展、文化祭

沼田市文化協会加盟団体 26団体2支部 2,285名

令 和 5 年 度 学 術 協 会

本市は、市内学術協会に所属する団体との連絡協調を図り、各研究団体の活動を援助し、その向上発展に努め、本市における学術研究の振興発展に寄与することを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ① 活動推進のための連絡協調
- ② 研究会、講演会等の開催
- ③ その他目的達成に必要な事項

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

団 体 名	代 表 者	会 員 数	活 動 内 容 等
沼田ユネスコ協会	石田 宇平	97	国際理解を深める運動の推進 少年少女合唱団の育成
沼田市桔梗クラブ	市原 康礼	320	教育講演会、研修視察
沼田モラロジー研究会	小菅 邦雄	30	道徳教育講演会、研修会
利根沼田自然を愛する会	角田 実	90	自然を守る運動の展開
沼田市観光ガイド協会	小池 大介	25	観光地等の説明案内、観光事業の周知

沼田市学術協会加盟団体 5団体 562名

令和5年度 生活学校運動

生活学校運動の組織化を図り、運動の拡大普及に努め、効果的な運動を展開する。

活動内容は

- ①生活学校運動に関する調査研修
- ②連絡会の開催
- ③生活学校の交流
- ④広報活動及び資料の作成配付

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

名 称	代 表 者	会 員 数	主 な 推 進 活 動	摘 要
電 車 道 生 活 学 校	阿左見 加代子	14	地域活動	H25 市
生活学校梅東風座	津久井 富子	20	地域活動	R 1 市
生活学校虹の花畑	富 沢 仁	11	地域活動	R 5 市

沼田市生活学校連絡会加盟団体 3団体 45名

令和5年度 花いっぱい運動

市民自ら花や緑を育て、自然保護や景観の保持に努めるとともに、植物を育てる慈しむ心を通じて潤いのあるまちづくりを推進し地域社会に寄与することを目的とする。

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

名 称	代 表 者	会 員 数	摘 要
池 田 コ ス モ ス 街 道	田 村 肇	168	S63 市
さぎいし花の会	真 下 淑 恵	15	H26 市
高橋場町花咲推進クラブ A班	藤 井 茂 樹	30	H4 市
高橋場町花咲推進クラブ B班	金 子 直 人	30	H22 市
中の会商店街振興組合	中 島 庸 一	19	H14 市
下之町商店街振興組合友の会	木 嶋 公 明	28	H14 市

平成植桜会	片野彦一	24	H2市
桜町奉仕会	今井次雄	19	S53市
清水町フラワークラブ	諸田茂	11	H23市
上発知町北部老人クラブ	吉野賀一	26	準加盟団体
上発知町南部和光会	齋藤純子	8	準加盟団体
中発知町長寿会	片野万平	38	準加盟団体
発知新田町おたのしみ会	田村肇	49	準加盟団体
秋塚町百寿会	津久井健一	15	準加盟団体
生活学校虹の花畑	冨沢仁	11	準加盟団体
上之町商店街振興組合		休会	H14市
沼須町花と緑の会		休会	準加盟団体
バラの街未来塾		休会	H27市

実践地区加盟団体 9団体 344名

準加盟団体 6団体 147名

社会教育委託事業及び補助事業一覧表

(令和5年度)

事業名	委託補助	委託先・補助団体等	内容
自主サークル支援事業	補助	自主サークル	運営費補助
小中学校PTA連合会補助金	補助	小中学校PTA連合会	運営費補助
花いっぱい推進運動補助金	補助	花いっぱい運動推進委員会	運営費補助
生活学校連絡会補助金	補助	沼田市生活学校連絡会	運営費補助
沼田市女性団体連絡協議会補助金	補助	沼田市女性団体連絡協議会	運営費補助
ユネスコ少年少女合唱団補助金	補助	沼田ユネスコ協会	運営費補助
文化祭開催委託	委託	文化協会	芸術文化の発表・展示
市民音楽祭開催委託	委託	音楽協会	市民音楽の発表
市民書道展開催費補助金	補助	書道協会	開催費補助
学術協会補助金	補助	学術協会	運営費補助
文化協会補助金	補助	文化協会	運営費補助
芸術文化振興基金助成事業補助金	補助	芸術文化団体	開催費補助
沼田市社会教育団体文化活動補助金	補助	社会教育団体	活動費補助
白沢町文化祭	委託	沼田市文化協会白沢支部	開催委託
白沢町芸能祭	委託	沼田市文化協会白沢支部	開催委託
全国ふきわれ俳句大会	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
おのちゅうこう「ふるさと文学賞」	委託	沼田市文化協会白沢支部	開催委託
利根町文化祭	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
利根町芸能祭	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
花いっぱい推進運動委託	委託	(白沢町)花いっぱい推進運動協議会	開催委託
花いっぱい推進運動委託	委託	利根町花いっぱい運動実行委員会	開催委託

人権教育推進協議会

1 沼田市人権教育推進協議会委員

沼田市社会教育委員の会議の委員を充て、組織する。

2 令和5年度における主な事業と参加

沼田市人権教育推進協議会研修会、利根沼田地区人権教育研修会Ⅰ・Ⅱ、県人権教育研究懇談会、市民文化大学、広報「ぬまた」啓発活動

青少年の健全育成

1 青少年問題協議会

本市青少年育成対策と連絡調整の効率的推進を図ることを目的として、この会議を開催する。

委員数 18名

任期 2年

会議開催予定 1回

2 令和5年度青少年問題協議会委員

(令和5年7月1日現在)

役職	氏名	備考
会長	星野稔	(沼田市市長)
委員	川田正樹	(副市長)
〃	角田真由美	(福祉事務所長)
〃	竹之内篤	(教育長)
〃	北澤昇	(教育部長)
〃	吉井仁	(沼田警察署長)
〃	深澤勇己	(利根沼田保健福祉事務所長)
〃	登坂一彦	(小学校長代表)
〃	松井秀幸	(中学校長代表)
〃	長岡剛生	(市内高等学校長代表)
〃	田中栄	(区長会代表)
〃	小林昭紀	(社会教育委員の会議代表)
〃	角田正夫	(青少年育成相談センター補導員会代表)
〃	小尾清	(青少年育成連絡協議会代表)
〃	中澤昌樹	(小中学校PTA連合会代表)
〃	田村博史	(社会福祉協議会長)
〃	井上政道	(民生委員児童委員協議会長)
〃	小野里友一	(沼田利根保護区保護司会代表)

3 青少年育成連絡協議会

市内の青少年育成のため、青少年団体及び育成関係者の連絡を図り、青少年対策の推進と関係者相互の知識の向上を図る活動を行う。

令和5年度 青少年育成連絡協議会関係行事一覧

事業名	期日	内容
青少年育成連絡協議会総会	4月24日(月)	
沼田かるた審判員・指導者講習会	5月18日(木)	
沼田市青少年育成連絡協議会役員等研修会	5月20日(土)	
ジュニア・リーダー部研修会	5月28日(日)	
青少年自然体験活動推進事業「ぬまたネイチャースクールin尾瀬」	7月25日(火)～26日(水)	
ぬまたアウトドアキッズ	5月28日(日)、7月15日(土)、 9月23日(土)	
青少年育成大会	10月14日(土)	
上毛かるた審判員・指導者講習会	10月26日(木)	
青少年を守る春・夏・冬の運動	8月・12月・3月	チラシ配布
青少年健全育成推進モデル地区	1年	モデル地区1地区指定

4 子ども会連絡協議会

この会は、青少年育成連絡協議会の指導と援助を仰ぎながら、会員が相いに理解と友情を深め、ともに協力することにより自分自身と地域子ども会の発展を目的とする。

令和5年度 子ども会行事一覧

事業名	期日	場所
子ども会ボランティア活動の日	6月4日(日)、10月1日(日)	各地区・各町
子ども会沼田かるた大会	6月25日(日)	サンワ沼田武道館
子ども会連絡協議会総会	11月4日(土)	テラス沼田
子ども会上毛かるた大会	12月10日(日)	サンワ沼田武道館

5 青少年育成相談センター

青少年の非行問題に対処するため、非行青少年の早期発見、少年相談、情報収集、資料の整備等を目的として、市内関係機関、団体の協力を得て活動を展開している。

令和5年度 沼田市青少年育成相談センター運営協議会委員名簿

氏名	所属	職名	備考
小林 昭紀	青少年育成連絡協議会	代表	
井上 政道	民生委員児童委員協議会	代表	
本多 俊隆	沼田警察署	生活安全課長	
永島 芳信	市内小学校長会	代表	
佐々木 孝	市内中学校長会	代表	

長岡剛生	市内高等学校長会	代表	
角田正夫	青少年育成相談センター補導員会	代表	
片桐茂雄	市内小中学校PTA連合会	代表	

◎ 青少年補導員

補導員については、次の団体から選出されている。

沼田市青少年育成連絡協議会	19名
沼田警察署少年補導員連絡会	11名
小中学校関係	19名
高等学校関係	5名
特別支援学校関係	1名
沼田利根保護区保護司会	3名
沼田市民生委員児童委員協議会	15名
沼田利根更生保護女性会	3名
計	76名

◎ 沼田市青少年育成相談センター活動計画

近年、青少年を取り巻く環境は、情報化社会の進展を反映し、スマートフォン・パソコン等から各種サイトに接続して性犯罪等の被害に遭う子どもたちが後を絶たない状況にある。また、虐待による悲惨な事件も増加してきている。

一方、不登校、ひきこもり等非社会的な問題行動等も顕在化し青少年相談の重要性も高まっている。このような青少年の現状を踏まえ、「次代を担う青少年の育成は、社会全体の責務である」という視点から、当沼田市青少年育成相談センターは、青少年の健全育成と非行防止のために次のような活動を推進する。

- ① 計画補導 昼間 月2回：火曜日 夜間 週1回：木曜日、白沢町・利根町については別に計画して実施する。(冬期については、昼間夜間あわせて週1回)
 時間帯 昼間 午後4時～6時 夜間 午後7時～9時(冬期は1時間繰り上げる)
 特別補導 各地区の祭り、年末・年度末、その他必要に応じて実施する。
 列車補導 年1回(沼田⇄渋川、沼田⇄水上)
- ② 研修活動
 県内補導センター研修会、補導員研修会、その他講演会、研修会等に積極的に参加する。
- ③ 広報活動
 非行防止のチラシ、パンフレット、補導のしおり等の発行を行う。
- ④ 環境浄化活動
 昼間の班が、街頭補導とともに道路上のゴミや吸い殻などの回収を行う。
 白ポスト内の回収を年3回行う。(沼田駅、岩本駅)
- ⑤ 関係機関、団体との連携強化
 県青少年補導センター連絡協議会、県青少年補導センター補導員会連絡協議会、その他関係機関との連絡強化を図る。

⑥ 青少年相談（来所相談、電話相談、メール相談）

土曜、日曜、祝日、年末年始を除く毎日

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

※ 水曜日は専門の相談員が対応（2人が交替で対応）

育成相談センターで相談活動を実施している。

6 令和5年度 青少年委託事業及び補助事業一覧表

事業名	事業の内容
青少年健全育成推進モデル地区委託	家庭健全化運動の推進
ボランティア活動の日開催委託	青少年の健全育成事業
上毛かるた県大会派遣委託	市大会の優勝者を県大会へ派遣
青少年指導者会研修事業委託	青少年指導者の資質の向上
子ども会行事開催委託	青少年の健全育成事業
青少年育成大会開催委託	青少年育成関係者の研修
沼田市二十歳を祝う会	二十歳という人生の節目を祝う
青少年自然体験活動推進事業「ぬまたネイチャースクール in 尾瀬」委託	青少年自然体験活動の推進
青少年育成相談センター補導員会補助	運営費補助
青少年育成連絡協議会補助	運営費補助
地域で進める子どもの知りたいを応援する事業委託	青少年の健全育成事業
白沢町子ども会育成会行事開催委託	青少年の健全育成事業
利根町子ども会育成会行事開催委託	青少年の健全育成事業

第6編 図書館

令和5年度 沼田市立図書館事業

1 施設の概要

(1) 建物の概要

所在地	〒378-0042 沼田市西倉内町821番地1 電話 0278-22-0550				
敷地面積	1,325.01㎡				
建築面積	911.72㎡				
延床面積	4,991.73㎡ (空中歩廊含む)				
	地下1階	811.05㎡	1階	826.80㎡	2階 823.07㎡
	3階	798.60㎡	4階	811.05㎡	5階 811.05㎡
	6階	110.11㎡			
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上5階 (一部6階)				
駐車場	身障者優先1台				
駐輪場	自転車 54台 バイク 10台				
工期	平成4年12月18日～平成6年3月25日				
建設費	約24億5,215万円				
開館日	平成6年7月30日				

2 図書館の活動

(1) 基本的な考え方

- ① 第四次沼田市子ども読書活動推進計画の推進
- ② 「知的拠点」としての図書館資料の収集と整理、保存、提供
- ③ 地域に根ざした郷土資料及び行政資料の整備
- ④ 全域サービスを行うための移動図書館の充実と白沢・利根図書室との連携
- ⑤ 学校・家庭・図書館等の連携による「家族で本を読みましよう」の推進
- ⑥ 職員の情報検索技能の向上と検索目録の整備・充実

(2) 主な事業

- ① 図書資料の購入整備
一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料の購入及びデータ作成、資料の整備
- ② 視聴覚資料の購入整備
DVD及びコンパクトディスクの購入及びデータ作成、資料の整備
- ③ 郷土資料及び寄贈資料のデータ作成、資料の整備

(3) 奉仕業務

- ① 館内奉仕
 - ・貸出返却サービス
資料貸出し、予約・リクエスト
 - ・参考調査

利用相談、調査相談、複写サービス

- ・図書特集配架
定期及びその他の特集

② 館外奉仕

- ・移動図書館

図書館から遠隔地の住民や小学校を中心に移動図書館車『あかつき号』が巡回し、図書資料の貸出を行う。

巡回場所 市内45か所 毎月1回（11日間）

貸出冊数 1人10冊（図書資料）、次回巡回の際に返却

- ・団体貸出

市内官公庁、学校、社会教育団体、読書団体等に図書資料の貸出を行う。

③ 子ども読書活動推進事業

- ・ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者が、絵本を介して肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせるひとときを持てるよう、4か月児健康診査にあわせて絵本を贈呈し、ボランティアや図書館職員が絵本の読み聞かせを行い、親子のコミュニケーションの大切さを伝える。

期 日 4か月児健康診査実施時

場 所 沼田市保健福祉センター

対 象 令和5年度4か月児健康診査の受診名簿に記載された親子

- ・優良読書児童の表彰

子どもの読書意欲の向上と読書活動を活発にし、利用を促進するため、累計貸出冊数に応じて、賞状と記念品を贈呈する。

表彰対象 図書館を利用する中学生以下の生徒・児童・幼児

表彰基準 図書の貸出冊数により表彰

- ・おはなしポケット（読み聞かせの会がボランティアにて開催）

子供たちを対象に、絵本や紙芝居などの読み聞かせを行う。

期 日 毎月第1、第3土曜日

場 所 図書館4階和室

④ 文学を語る会

- ・読書研修会（第42回）

テキストをもとに感想や意見を交換し、作品の世界を学ぶ。

期 日 令和6年3月開催予定

⑤ 森からのメッセージ

- ・本の森通信（隔月、年6回発行）

図書館の活動を広く利用者に周知するとともに、読書の推進及び図書館の利用促進を図ることを目的として発行する。

⑥ 利用啓発事業

- ・夏休み図書館イベント

スタンプイベント 夏休み期間中 3階児童閲覧室カウンター

- ・古雑誌市 令和6年1月開催予定
雑誌のバックナンバーを無料配布する。

(4) 沼田市立図書館利用者の会

目 的 図書館利用者及び利用団体との情報交換を行い、よりよい図書館活動の推進を図る。

委員構成 10人以内 利用団体代表 4人
利用者代表 6人

任 期 2年

(参考資料)

図書館利用統計

令和4年4月1日～令和5年3月31日

1 総数

開館日数	個人利用			団体利用		
	登録者数	利用人員	貸出点数	登録数	利用回数	貸出点数
276	49,422	69,677	280,891	239	623	10,507

2 登録者数

	一般	学生	児童	合計
男	16,899	2,165	1,668	20,732
女	24,598	2,350	1,742	28,690
計	41,497	4,515	3,410	49,422

3 地区別登録者数

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	7,402	3,045	717	1,893	934
女	9,945	4,020	937	2,432	1,211
計	17,347	7,065	1,654	4,325	2,145

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	772	732	15,495	4,696	541	20,732
女	1,155	1,059	20,759	7,459	472	28,690
計	1,927	1,791	36,254	12,155	1,013	49,422

4 利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	一般	学生	児童	合計
男	18,955	321	7,297	26,573
女	30,797	794	8,553	40,144
計	49,752	1,115	15,850	66,717
一日平均	180.3	4.0	57.4	241.7

5 地区別利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	11,067	4,154	595	2,422	1,047
女	17,251	5,664	590	2,975	1,739
計	28,318	9,818	1,185	5,397	2,786

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	862	598	20,745	5,024	804	26,573
女	1,136	913	30,268	9,565	311	40,144
計	1,998	1,511	51,013	14,589	1,115	66,717

6 図書貸出点数

	一般	学生	児童	本館計	移動図書	団体貸出	館外計	合計
男	59,411	1,238	38,895	99,544	3,928			
女	108,578	2,972	47,491	159,041	7,152			
計	167,989	4,210	86,386	258,585	11,080	10,507	21,587	280,172
一日平均	608.7	15.3	313.0	936.9				

7 視聴覚資料貸出点数

	一般	学生	児童	本館計
男	4,686	137	1,186	6,009
女	3,990	79	1,148	5,217
計	8,676	216	2,334	11,226
一日平均	31.4	0.8	8.5	40.7

8 レファレンス件数・リクエスト件数

レファレンスサービス		
利用相談	調査相談	計
8,025	71	8,096

リクエストサービス			
購入	相互貸借	予約	計
217	520	12,273	13,010

9 巡回移動図書

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区	白沢町	利根町	合計
利用人員	505	487	320	219	473	157	799	2,960
貸出点数	2,016	1,909	1,357	1,026	1,318	588	2,866	11,080

10 団体貸出

配本先	配本回数	貸出冊数	団体数
読み聞かせの会		103	19
保育・幼稚園	198	4,602	42
学校	128	2,728	151
職場			
その他	194	2,784	27
計		623	239

11 資料動態内訳

	購入金額	購入点数	寄贈点数	管理移動増加	除籍点数	その他増減数	計
図書	12,658	6,961	489	59	2,038	0	5,471
視聴覚資料	1,017	162	3	13	15	0	163

*購入金額は千円、管理移動増加数は資料区分間の移動等に伴う増加数を示す。

12 所蔵資料数

一般図書	277,897	総記	哲学宗教	歴史	社会科学	自然科学
		8,080	11,413	26,060	38,054	21,285
		技術工学	産業	芸術	語学	文学
		25,323	10,293	30,844	4,237	102,308
児童図書	125,816					
郷土資料	24,654					
尾瀬森林資料	9,255					
その他	0					
計	437,622					

視聴覚資料	21,569	CD	CT	VT	LD	DVD
		12,965	725	5,127	420	2,332

13 新聞・雑誌

新聞	14	紙
雑誌	158	誌

第7編 文化財保護

文 化 財 保 護

市の区域内に存在する文化財について、有形文化財のうち重要なものを沼田市重要有形文化財に、無形文化財のうち重要なものを沼田市重要無形文化財に、民俗文化財のうち重要なものを沼田市重要民俗文化財に、記念物のうち重要なものを沼田市史跡、名勝又は天然記念物に指定し、その保存に努める。

1 文化財調査委員

- (1) 教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項を調査研究し、これらの事項について、教育委員会に意見を具申する。
- (2) 定 数 7人以内
- (3) 任 期 2年（令和4年9月1日～令和6年8月31日）
- (4) 委 員 水田 稔 金井竹徳 小野瀬和男 大樽宣宗
小野万亀夫 藤井茂樹 宮田美恵

2 令和5年度文化財保護事業

- (1) 文化財調査委員の活動
文化財調査委員の会議及び文化財調査の実施
- (2) 指定文化財等点検と保存管理報奨費の支給
指定文化財と説明板等を点検し、文化財所有者又は管理者に報奨費を支給
- (3) 薄根の大クワ他天然記念物保存管理
天然記念物薄根の大クワの保護養生及び指定天然記念物樹木の点検・管理
特別天然記念物カモシカ保護及び滅失個体処理
- (4) 吹割溪・吹割瀑文化財保存管理事業
保存管理計画に基づく諸事業、保護対策協議会の開催
- (5) 旧久米邸洋館保存整備事業
移築復原工事及び監理、久米邸に関する展示
- (6) 旧日本基督教団沼田教会記念会堂管理事業
登録有形文化財（建造物）の一般公開及び施設の貸出
- (7) 旧生方家住宅等管理事業
重要文化財旧生方家住宅及び生方記念資料館の管理
- (8) 生方記念文庫管理事業
企画展の開催とそれに伴う各種講演会等の開催
- (9) 旧沼田貯蓄銀行管理事業
県指定重要文化財の一般公開及び施設の貸出

(10) 旧土岐家住宅洋館管理事業

登録有形文化財（建造物）の一般公開及び施設の貸出

(11) 文化財防火デー関連事業

1月26日の文化財防火デーに関連して、消防訓練を実施。また、文化財建造物の点検・検査等実施。

(12) 奈良古墳公園整備事業

年3回草刈りを委託で実施。また、地元市民との協働による花苗植え及びウッドチップ歩道の新設補修作業を実施。

(13) 文化財利活用事業

旧久米邸洋館移築等を含めた上之町文化財保護課の管理施設の利活用

(14) 文化財利活用事業（茶会開催事業）

沼田茶道会に委託し、旧生方家住宅で4月にお花見添釜として4回実施

(15) 民俗芸能保存事業

沼須人形芝居の義太夫・三味線及び、生枝獅子舞、平出歌舞伎、薄根太々神楽の後継者育成、沼田祇園囃子の小学生を対象とした体験教室の開催等

(16) 歴史資料館管理事業

3回の企画展と関連する講演会等を開催するほか、企画展示室を市民ギャラリーとして貸出

3 指定文化財等

（令和5年4月1日現在）

(1) 国指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
1	重要文化財(建造物)	旧生方家住宅	昭 45. 6. 17	西倉内町
2	天然記念物	薄根の大クワ	昭 31. 5. 15	石墨町(町田町飛地)
3	天然記念物及び名勝	吹割溪ならびに吹割瀑	昭 11. 12. 16	利根町道具及び高戸谷

(2) 県指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
1	重要文化財(建造物)	旧沼田貯蓄銀行	昭 59. 7. 3	上之町
2	重要文化財(建造物)	沼須砥石神社の石造七重塔	平 8. 3. 29	沼須町
3	重要文化財(建造物)	高平の書院	昭 59. 7. 3	白沢町高平
4	重要文化財(絵画)	絹本著色地藏十王図	平 6. 3. 25	鍛冶町
5	重要文化財(彫刻)	三光院十一面観音像	昭 29. 3. 30	柳 町
6	重要文化財(彫刻)	木造薬師如来立像及び木造十二神将像	平 14. 3. 26	石墨町
7	重要文化財(工芸品)	城鐘	昭 29. 3. 30	下之町
8	重要文化財(工芸品)	太刀 銘備州長船基光	昭 34. 8. 5	下之町

9	重要文化財(工芸品)	刀 無銘 (伝長義)	昭 37. 2. 21	下之町
10	史跡	奈良古墳群	令 2. 2. 21	奈良町
11	天然記念物	荘田神社の大イチョウ	昭 27. 4. 25	井土上町
12	天然記念物	須賀神社の大ケヤキ	昭 29. 3. 30	中町
13	天然記念物	川田神社の大ケヤキ	昭 30. 11. 8	下川田町
14	天然記念物	発知のヒガンザクラ	昭 32. 4. 23	中発知町
15	天然記念物	書院の五葉マツ	昭 44. 5. 6	白沢町高平

(3) 市指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
1	重要文化財(建造物)	真田河内守信吉の墓	昭 51. 3. 30	材木町
2	重要文化財(建造物)	発智兵部左金吾平為時の墓	昭 51. 3. 30	上川田町
3	重要文化財(建造物)	加沢平次左衛門の墓	昭 51. 3. 30	下川田町
4	重要文化財(建造物)	大蓮院殿の墓	昭 51. 3. 30	鍛冶町
5	重要文化財(建造物)	慶寿院殿の墓	昭 51. 3. 30	坊新田町
6	重要文化財(建造物)	禁芸碑	昭 51. 3. 30	上久屋町
7	重要文化財(建造物)	勝軍地藏雨宝殿	昭 52. 5. 30	下川田町
8	重要文化財(建造物及び工芸品)	勝軍地藏と厨子	昭 52. 5. 30	下川田町
9	重要文化財(建造物)	上発知町歌舞伎舞台	昭 55. 8. 30	上発知町
10	重要文化財(建造物)	神明宮の常夜燈	平 2. 6. 7	下之町
11	重要文化財(建造物)	追母薬師堂の十王仏	平 2. 6. 7	石墨町
12	重要文化財(建造物)	正覚寺山門 附一小彫刻「亀仙人」	平 13. 10. 1	鍛冶町
13	重要文化財(建造物)	町田坊観音堂	平 25. 3. 1	町田町
14	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町高平
15	重要文化財(建造物)	道標	昭 57. 2. 3	白沢町高平
16	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
17	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
18	重要文化財(建造物)	五重塔	昭 57. 2. 3	白沢町岩室
19	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
20	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
21	重要文化財(建造物)	庚申塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
22	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古舘
23	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古舘
24	重要文化財(建造物)	諏訪神社舞殿	昭 57. 2. 3	白沢町下古舘
25	重要文化財(建造物)	閻魔大王奪衣婆	昭 57. 2. 3	白沢町下古舘

26	重要文化財(建造物)	旧鈴木家住宅	平 16. 3. 8	利根町日影南郷
27	重要文化財(絵画)	涅槃像の図	昭 51. 3. 30	堀廻町
28	重要文化財(絵画)	韓信忍耐図	昭 51. 3. 30	材木町
29	重要文化財(絵画)	十三仏図	昭 51. 3. 30	東倉内町
30	重要文化財(絵画)	五大尊図	昭 52. 5. 30	下之町
31	重要文化財(彫刻)	千手観世音菩薩坐像	昭 51. 3. 30	柳町
32	重要文化財(彫刻)	不動明王坐像	昭 52. 5. 30	下川田町
33	重要文化財(彫刻)	神明宮大獅子頭	昭 58. 9. 1	下之町
34	重要文化財(彫刻)	新田義宗の木像	昭 57. 2. 3	白沢町高平
35	重要文化財(工芸品及び歴史資料)	土岐家資料一括	令 5. 3. 29	下之町
36	重要文化財(典籍)	沼須一切経	昭 51. 3. 30	沼須町
37	重要文化財(書跡)	伏原殿の染筆	昭 53. 3. 24	下之町
38	重要文化財(古文書)	天正十八年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
39	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
40	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田屋敷帳	昭 51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
41	重要文化財(考古資料)	有孔壺	昭 52. 5. 30	下之町
42	重要文化財(考古資料)	奈良古墳群出土品	昭 52. 5. 30	奈良町
43	重要文化財(考古資料)	町田小沢Ⅱ遺跡1号住居跡出土品	令 5. 3. 29	下之町
44	重要文化財(歴史資料)	戸鹿野八幡宮の絵馬	平 12. 3. 1	戸鹿野町
45	重要文化財(歴史資料)	加沢覚書草稿	令 5. 3. 29	下之町
46	重要(有形)民俗文化財	平川古滝庵不動尊奉納の額	昭 36. 4. 26	利根町平川
47	重要(有形)民俗文化財	沼須人形芝居の人形頭及び付属品	昭 51. 3. 30	沼須町
48	重要(無形)民俗文化財	薄根太々神楽	昭 51. 3. 30	薄根地区
49	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居	平 7. 1. 23	沼須町
50	重要(無形)民俗文化財	沼田祇園囃子	平 7. 1. 23	10か町
51	重要(無形)民俗文化財	生枝獅子舞	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
52	重要(無形)民俗文化財	平出歌舞伎	平 12. 4. 18	白沢町平出
53	史跡	沼田城跡	昭 51. 3. 30	西倉内町
54	史跡	戸鹿野八幡宮	昭 51. 3. 30	戸鹿野町
55	史跡	荘田城跡	昭 51. 3. 30	井土上町
56	史跡	川田城跡	昭 52. 5. 30	下川田町
57	史跡	海野塚	昭 52. 5. 30	岡谷町
58	史跡	小沢城跡	平 7. 3. 24	町田町
59	史跡	秋塚9号古墳	平 11. 2. 1	秋塚町
60	史跡	うつぶしの森	昭 57. 2. 3	白沢町高平

61	史跡	白沢用水	昭 57. 2. 3	白沢町高平
62	史跡	正縁塚と一本松	昭 57. 2. 3	白沢町上詰
63	史跡	義民山口六郎右衛門の墓	昭 36. 4. 26	利根町老神
64	史跡	栗生八幡宮	昭 35. 5. 20	利根町大原
65	天然記念物	正覚寺のコウヤマキ	昭 51. 3. 30	鍛冶町
66	天然記念物	馬かくれスギ	昭 51. 3. 30	上発知町
67	天然記念物	上古語父の枝垂れ桜	平 8. 2. 28	白沢町上詰
68	天然記念物	くるま屋の櫓	平 8. 2. 28	白沢町下詰
69	天然記念物	石割桜	平 8. 2. 28	白沢町高平
70	天然記念物	雲谷寺の大杉	平 8. 2. 28	白沢町高平
71	天然記念物	薬師の楓	平 8. 2. 28	白沢町高平
72	名勝及び天然記念物	平川古滝庵不動尊の境内	昭 36. 4. 26	利根町平川
73	天然記念物	古寺の大榎(オカヤ)	平 3. 10. 14	利根町日向南郷
74	天然記念物	山妻有のサクラ	平 19. 2. 2	利根町追貝

(4) 登録有形文化財

No.	名 称	登録年月日	所 在 地
1	旧土岐家住宅洋館	平 9. 11. 5	上之町
2	旧日本基督教団沼田教会記念会堂	平 10. 4. 21	上之町
3	群馬県立沼田高等学校管理教室棟	平 29. 6. 28	西原新町
4	群馬県立沼田高等学校屋内運動場	平 29. 6. 28	西原新町

4 埋蔵文化財発掘調査

(1) 令和5年度埋蔵文化財関連事業

ア 市内遺跡発掘調査

周知の埋蔵文化財包蔵地またはこれに類すると認められる土地において、土木工事等の開発行為により遺跡保存に影響が予測される場合、届出・通知を受けて事前に試掘・確認調査を実施する。その調査結果に基づき開発側と遺跡の保存方法等について調整を行う。

イ 沼田城遺跡発掘調査事業

- (ア) 沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会専門部会の開催
- (イ) 本丸東面石垣調査、石垣石材実測
- (ウ) 令和3・4年度発掘調査の出土品等整理作業
- (エ) 地中レーダー探査（古城・外曲輪堀、本丸東面石垣）
- (オ) 総括報告書・石垣調査報告書の作成

(カ) 調査成果パンフレット、沼田城かわら版の作成

ウ 横塚工場適地発掘調査事業

横塚工場適地の産業団地整備に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行う。

エ 埋蔵文化財調査センター管理事業

市内遺跡発掘調査の拠点として、市内に散在している文化財資料等を収蔵庫に集め、適切な整理保存を行う。

第8編 社会体育

スポーツの振興・体育行事

◎スポーツ振興課

1 沼田市スポーツ推進審議会

教育委員会の諮問に応じて、スポーツの推進に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

次に掲げる者のうちから、教育委員会が市長の意見を聴いて委嘱し、又は任命する。

1号委員：学識経験者、2号委員：関係行政機関の職員

・任期：2年、定数：13名

○委員名簿（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）

令和5年6月1日現在

選出区分	氏名
1号委員 学識経験者	大島 一克
1号委員 学識経験者	大竹 秀子
1号委員 学識経験者	織田澤 淳
1号委員 学識経験者	小野里 順子
1号委員 学識経験者	鈴木 うた子
1号委員 学識経験者	須田 章夫
1号委員 学識経験者	本多 加代子
1号委員 学識経験者	山田 和子
1号委員 学識経験者	和南城 健二
1号委員 学識経験者	高山 正
1号委員 学識経験者	飯塚 岳秀
2号委員 関係行政機関の職員	田村 学
2号委員 関係行政機関の職員	菅原 慶成

2 沼田市スポーツ推進委員

スポーツ推進のため、地域住民に実技指導やその他スポーツに関する指導及び助言を行う。

また、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、その職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、教育委員会が委嘱する。

・任期：2年、定数：30名以内

○委員名簿（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）

氏名		
原澤 育代	笠原 直也	芝 みつ子
霜垣 友隆	山内 隆	新藤 知恵
生方 のり子	小林 崇紀	金子 加代子
堤 康次	青柳 達也	金子 妙子
角田 英史	桑原 泰雄	小菅 優喜
石田 満弘	能登 雅美	助川 良行
高橋 美紀	角田 恵美	高橋 健一
岡田 早苗	小林 幸一	鈴木 雄史
小黒 陽子	小林 秀一	吉野 洋次
中山 健一	小林 秀高	

3 沼田市スポーツ少年団本部

組 織	本部長 1名 副本部長 2名 監事 2名 常任委員 5名
単 位 団	29 単位団
活動内容	奨励金事業、助成金事業の実施等

4 各種大会の開催等

月	事 業 名	開 催 会 場
6月	市民ダブルステニス大会	グライムテニスコートぬまた
	※市民ターゲットバードゴルフ大会	三沢交流広場
7月	※市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民ソフトボール大会	運動公園補助グラウンド
8月	※市民体育大会（水泳の部）	運動公園市民プール
	都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	市民体育大会（1回戦等）	ZACROSアリーナぬまた他
9月	市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10月	※市民大運動会	運動公園陸上競技場
	集まれスポーツ広場（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民グラウンドゴルフ大会	運動公園陸上競技場
11月	群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	利根沼田ロードレース大会	白沢支所周辺コース
2月	都市対抗スケート競技大会（降雪により中止）	県総合スポーツセンター伊香保リンク
	都市対抗テニス競技大会	清水善造メモリアルコート（高崎市）
	都市親善スキー大会	丸沼高原スキー場
	市民スケート大会（参加者不足により中止）	県総合スポーツセンター伊香保リンク
3月	市民スキー大会（参加者不足により中止）	たんばらスキーパーク
	ぬまた駅伝大会	沼田公園周回コース

※は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

5 各種教室の開催

NPO法人沼田市体育協会委託 スポーツ教室	25教室（4月～3月）	ZACROSアリーナぬまた 他
--------------------------	-------------	--------------------

スケート教室は参加者不足により中止

6 委託事業及び補助事業

ア 委託事業

(単位：千円)

事業名	委託先団体名	委託金額
NPO法人沼田市体育協会大会開催等 ※市民大運動会開催 市民グラウンドゴルフ大会開催 市民体育大会開催（水泳は中止） 県民スポーツ大会参加（部分開催） 各種スポーツ教室開催 市民ダブルステニス大会開催 ※市民ターゲットハートゴルフ大会開催 ※市民バレーボール大会開催 市民ソフトボール大会開催 市ミセスバレーボール大会 利根沼田ロードレース大会開催 市民バドミントン大会開催 市民スキー大会開催（参加者不足により中止） 市民スケート大会開催（参加者不足により中止） ぬまた駅伝大会開催 市民室内ソフトテニス大会開催	NPO法人沼田市体育協会	14,167
都市対抗水泳大会参加	沼田利根水泳協会	188
都市親善スキー大会参加	沼田スキークラブ	280
都市対抗テニス大会参加	沼田市テニス協会	45
都市対抗スケート大会参加（降雪により中止）	沼田スケートクラブ	13

※は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

イ 補助事業

(単位：千円)

事業名	補助先団体名	補助金額
NPO法人沼田市体育協会加盟団体活動運営費	NPO法人沼田市体育協会	1,224
スポーツ少年団	沼田市スポーツ少年団本部	675
沼田市長旗野球大会	県野球連盟利根沼田支部	57
県少年野球大会利根沼田支部予選会	県野球連盟利根沼田支部	64

社会体育施設等

1 社会体育施設等

令和5年4月1日現在

施設名	所在地	施設の概要
沼田市武道館 (サンワ沼田武道館)	東原新町1801-40	柔道格技場2面、剣道・空手道格技場2面、卓球場・ウェイトリフティング場等
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等
沼田市運動公園	硯田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場プール(50m8コース、幼児・流水プール、ウォータースライダー)
沼田市民体育館 (ZACROSアリーナぬまた)	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、バドミントン等)、小体育室、軽運動室、トレーニングルーム等
川田運動広場	下川田町1533	多目的広場(野球、陸上等)、テニスコート(1面)、ゲートボール場(ゲートボールコート2面)
ニュースポーツ広場	発知新田町19-1	グラウンド(ターゲットバード)ゴルフ8コース、ゲートボール
利南運動公園 (クライムスタジアムぬまた・クライムテニスコートぬまた)	沼須町407	野球場1面、テニスコート8面、ジョギング・ウォーキングコース
沼田小学校校庭夜間照明	東倉内町746	野球、ソフトボール、サッカー等
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、ソフトボール、サッカー等
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、ソフトボール、サッカー等
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	野球、ソフトボール、サッカー等
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、ソフトボール、サッカー等
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー等
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上等
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー等
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	テニスコート3面
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バドミントン、バレーボール、ミニバスケット)
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バドミントン、バレーボール、バスケット)
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球、ソフトボール、サッカー等
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー等
利根菌原球技場	利根町園原地内	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート2面
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道2面、剣道2面
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート1面、ゲートボール2面
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール、サッカー等
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー等
利根菌原球技場夜間照明	利根町園原	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、ソフトボール、サッカー等
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー等
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町追貝334	テニスコート4面

2 学校体育施設一般利用促進

- ・小学校(11校)、中学校(8校)・・・校庭、体育館

第9編 学校給食

学校給食センター運営組織

1 運営委員会（随時）

小中学校長代表及び小中学校PTA代表、保健所長、学識経験者の10名で構成され、教育長の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要事項について審議を行う。

(1) 委員名簿（令和5年7月14日現在）

区分	氏名	選出区分	備考
1号委員	吉田 広幸	小学校長代表	利根小学校長
1号委員	田村 学	中学校長代表	利根中学校長
2号委員	古池 好幸	PTA代表	
2号委員	堤 こず恵	PTA代表	
3号委員	阿部 勝延	利根沼田保健所長	
4号委員	田中 志子	学識経験者	
4号委員	山田 晃	学識経験者	委員長
4号委員	峯川 香津子	学識経験者	副委員長
4号委員	宮野入 博子	学識経験者	
4号委員	菅野 義則	学識経験者	

2 実施委員会（隔月）

学校給食センターの業務を適正かつ円滑に実施するため、小中学校給食担当教諭及び学校栄養職員、学校給食センター職員の35名以内で構成している。

また、栄養職員等が原案を作成した献立について、実施委員会で協議・決定を行っている。

(1) 委員名簿（令和5年4月24日現在）

○委員

No.	所属	職名	氏名	備考
1	沼田小学校	教諭	町田 友香	
2	沼田東小学校	養護教諭	佐藤 敦子	
3	沼田北小学校	教諭	荒木 麻弥	
4	升形小学校	養護教諭	本郷 郁香	
5	利南東小学校	養護教諭	中條 恭子	
6	池田小学校	養護教諭	角田 美由紀	委員長
7	薄根小学校	教諭	福岡 智子	
8	川田小学校	養護教諭	桑原 由佳	
9	白沢小学校	養護教諭	加藤 俊子	
10	利根小学校	養護教諭	鈴木 梓	
11	多那小学校	養護教諭	柳澤 知里	
12	沼田中学校	教諭	遠山 莉菜	
13	沼田南中学校	養護教諭	中島 純子	
14	沼田西中学校	養護教諭	倉澤 利佳子	
15	沼田東中学校	養護教諭	櫛 渕 窓	

16	池田中学校	養護教諭	宮下純香	
17	薄根中学校	教諭	中島美保子	
18	白沢中学校	養護教諭	小湊里江	
19	利根中学校	養護教諭	武井美枝	
20	多那中学校	養護教諭	井上佳月子	
21	沼田特別支援学校	教諭	岩片裕子	副委員長
22	学校給食センター	栄養教諭	遠藤まみ	利根小学校置籍
23	学校給食センター	栄養士	北脇千寛	利根中学校置籍
24	学校給食センター	栄養士	田子容子	会計年度任用職員
25	学校給食センター	委託事業者	南直美	
26	学校給食センター	委託事業者	高橋美恵	

○顧問

No.	所属	職名	氏名	備考
1	利根小学校	校長	吉田広幸	
2	利根中学校	校長	田村学	

学校給食センターの施設概要

1 学校給食センターの施設概要

名称	構造	建物 延べ床面積	敷地面積	建築年度
学校給食センター 倉庫 利根町大原1512番地1	鉄骨造2階建て 木造平屋建て	2,835.04㎡ 25.92㎡	9,710.69㎡	令和2年度 令和2年度

給食実施状況

1 実施校数と人員（令和5年5月1日現在）

区分	校（施設）数	児童生徒数	職員数	合計
小中学校	20校	2,896人	483人	3,379人
沼田特別支援学校	1校	56人	49人	105人
学校給食センター	1施設		42人	42人
合計	21校（1施設）	2,952人	574人	3,526人

※学校給食センターの職員数には、委託業者の社員（調理員）等を含む。

2 主食（令和5年度単価）

種類	小学校		中学校	
ごはん	1年	50g 16円20銭	1年～3年	100g 32円41銭
	2年	60g 19円44銭		
	3年～4年	70g 22円68銭		
	5年	80g 25円93銭		
	6年	90g 29円17銭		
うどん	1年～2年	135g 69円79銭	1年～3年	270g 91円74銭
	3年～4年	180g 75円73銭		
	5年～6年	225g 82円13銭		
コッペパン	1年～2年	40g 57円30銭	1年～3年	70g 65円47銭
	3年～4年	50g 60円03銭		
	5年～6年	60g 62円75銭		

※コッペパンの他に、黒パン、ロールパン、パインパン、こめっこぱん等

3 牛乳飲用価格（基本・令和5年度供給価格1本（200cc）当たり）

区分	価格
牛乳価格	56円92銭

学校給食費の推移

1 年度・小中学校別内訳

年 度	学校別	月 額	備 考
4 2	小学校	6 0 0 円	
	中学校	8 0 0 円	
4 3～4 4	小学校	7 0 0 円	
	中学校	8 0 0 円	
4 5～4 6	小学校	8 5 0 円	
	中学校	1, 1 0 0 円	
4 7～4 8	小学校	1, 1 5 0 円	
	中学校	1, 5 0 0 円	
4 9	小学校	1, 5 0 0 円	
	中学校	1, 9 5 0 円	
5 0～5 2	小学校	1, 9 5 0 円	
	中学校	2, 4 0 0 円	
5 3～5 4	小学校	2, 3 0 0 円	
	中学校	2, 8 0 0 円	
5 5～5 6	小学校	2, 5 0 0 円	5 5 年 7 月 から (4～6 月 は 5 4 年 度 に 同 じ)
	中学校	3, 0 5 0 円	
5 7～6 3	小学校	2, 7 5 0 円	5 7 年 1 0 月 から (4～9 月 は 5 6 年 度 に 同 じ)
	中学校	3, 3 5 0 円	
元～ 2	小学校	2, 8 3 0 円	元 年 1 0 月 から (4～9 月 は 6 3 年 度 に 同 じ)
	中学校	3, 4 5 0 円	
3～ 8	小学校	3, 2 5 0 円	
	中学校	3, 9 0 0 円	
9～1 7	小学校	3, 5 0 0 円	
	中学校	4, 2 0 0 円	
1 8～2 0	小学校	3, 5 8 0 円	
	中学校	4, 3 0 0 円	
2 1～	小学校	4, 2 0 0 円	
	中学校	4, 7 0 0 円	

2 令和 5 年度 学校給食費

区 分	年間徴収回数	学校給食費納入金		実施回数
		月 額	年 額	
小学校	1 2 回	4, 2 0 0 円	5 0, 4 0 0 円	2 0 0 回
中学校	1 2 回	4, 7 0 0 円	5 6, 4 0 0 円	2 0 0 回

令和5年度 学校給食充実計画

1 令和5年度沼田市教育行政方針における学校給食について

[重点施策]

(6) 健やかな体の育成

イ 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の充実

(12) 学校給食の充実

ア 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応

イ 望ましい食習慣及び健康増進を目指した学校給食の充実

ウ 学校、家庭、地域との連携による食育の推進

エ 郷土の食に関する興味関心を高める地場産物の活用

オ 学校、保護者、給食調理施設が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応

2 健康教育と学校体育の充実のための重点施策について

(1) 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける食育の充実

ア 令和5年度における給食指導の充実に向けての重点目標

「からだと心をつくる学校給食」

学校給食の一口一口が、たくましい体を作り豊かな心を育てることを給食指導を通じて児童生徒に理解させるとともに、給食を通して望ましい食習慣の育成を図る。

食に対し正しい理解を定着させるとともに、自らの健康を維持増進することのできる児童生徒の育成を図る。

イ 教科、総合的な学習の時間、道徳、特別活動等における食に関する指導

ウ 給食時の栄養教諭・栄養職員による食に関する指導

献立を生きた教材として活用し、計画的に実施する。

エ 給食関係資料の発行

(ア) 給食献立表 毎月家庭へ配布

(イ) 給食だより 毎月家庭へ配布

(ウ) 盛りつけ図 毎月各クラスへ配布

(エ) 放送資料（ランチタイム） 各学校へ配布

(オ) 食育だより 食育月間（6月）に家庭へ配布

3 学校給食の充実のための重点施策について

(1) 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応

ア 関係職員の会議

・実施委員会（原則的に偶数月の第1金曜日）

・献立検討会議

・給食食材見積会議

- イ 食の安全管理
 - ・食材の自主検査を実施する。
 - ・安全な食材確保のため、納入業者に対し安全への意識向上の働きかけをする。
 - ウ 衛生管理
 - ・ドライシステムの採用
 - ・各点検表の記入
 - 衛生管理チェックリスト（日常点検表）、健康観察表、作業工程表、作業動線図、検食簿、検収簿など
 - エ 放射性物質測定の実施及び公表
 - ・調理済給食の定期測定（月2回）の継続
 - ・実施した測定結果のホームページでの公表
- (2) 望ましい食習慣および健康増進を目指した学校給食の充実
- ア 栄養のバランスを考慮した給食
 - ・学校給食実施基準に基づいた給食の実施
 - ・豊かな食歴をはぐくむために季節に合ったいろいろな食材を取り入れる。
 - ・小魚や緑黄色野菜、海そう、豆、種実類など、家庭では摂取しにくい食材を積極的に取り入れる。
 - イ 「食」の素晴らしさや楽しさを味わえる給食
 - ・郷土料理、伝統料理、行事食などを盛り込んだ給食を提供する。
 - ・家庭、地域で忘れられつつある料理などを取り入れ、お便りなどで児童生徒に知らせる。
- (3) 学校、家庭、地域との連携による食育の推進
- ・献立表や給食だよりを通して家庭や地域に対し、食に関する情報を発信していく。
 - ・ホームページ等で給食の献立について掲載し、家庭での食事のひとつのモデルとなるよう活用をすすめる。
- (4) 郷土の食に関する興味関心を高める地場産物の活用
- 「給食で地域を知ろう」
 - ・地場産物を取り入れ、伝えることにより、地場産物の良さを知らせる。
 - ・作る人の見える食材を使い情報を学校に発信することで、感謝の気持ちをはぐくむ。
- (5) 学校と学校給食センターが協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応
- ・学校給食センター、学校、家庭でアレルギー等対応献立表の確認作業を行い、より確実な対応を行う。

令和5年度 献立計画

1 主食計画

- (1) ごはん 週2.79回
- (2) パン 週1.94回
- (3) 麺 週0.27回（補食として小型パンをつける日は含まない。）

2 副食について

- (1) 揚げる・焼く・蒸す・炒める・煮るなどの調理方法を工夫する。
- (2) 和洋中華等献立の統一を図り、飽きのない献立作りを心掛ける。
- (3) 「主食・主菜・副菜・汁もの」の基本形式を整えられるように配慮する。

3 献立作成の基本

- (1) 彩りを考える。
- (2) 食材の重なりに注意する。
- (3) 学校給食摂取基準を満たす。

ア 児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準（令和3年2月12日一部改正）

項 目	小 学 生	中 学 生
エネルギー (kcal)	650	830
たんぱく質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%	
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%	
ナトリウム (食塩相当量) (g)	2未満	2.5未満
カルシウム (mg)	350	450
マグネシウム	50	120
鉄 (mg)	3	4.5
ビタミンA (μ gRAE)	200	300
ビタミンB1 (mg)	0.4	0.5
ビタミンB2 (mg)	0.4	0.6
ビタミンC (mg)	25	35
食物繊維 (g)	4.5以上	7以上

- (4) 旬の食材を活用する。
- (5) 月目標に沿ったねらいをもった献立を作成する。

4 献立計画

月	目 標	ね ら い	行 事 食	使いたい食品
4月	楽しく食事をしよう	楽しく食事をする事の大切さを知り、またそのためにはどのようなことに気をつけたらよいか工夫する。	▽入学祝い	キャベツ、オレンジ、さわか
5月	黄・赤・緑の食品について知ろう	食品は働きによって3つのグループに分けられることを知り、それぞれの働きについて知る。	▽八十八夜 5月2日 ▽端午の節句 5月5日	キャベツ、たけのこ、じゃがいも、 <u>ふき</u> 、たまねぎ、ねぎ、ごぼう、かつお、あじ、アスパラ、グリーンピース、そらまめ
6月	食べ物と丈夫な歯について知ろう（噛むこと含む）	噛むことの大切さや、健康な歯を作るためにはどのようなことに気をつけなければよいか知る。	▽田植え 6月上旬 ▽入梅 6月11日 ▽歯と口の衛生週間 4日～10日	さやいんげん、きゅうり、新じゃがいも、たまねぎ、 <u>レタス</u> 、うめ、 <u>さくらんぼ</u> 、イワシ、 <u>キャベツ</u> 、 <u>大根</u>
7・8月	夏の食事について考えよう	夏休みを控え、水分の取り方や夏バテを防ぐ食生活などについて考える。	▽七夕 7月7日	なす、かぼちゃ、 <u>ミニトマト</u> 、 <u>トマト</u> 、きゅうり、とうもろこし、ピーマン、 <u>レタス</u> 、セロリ、 <u>プラム</u> 、 <u>ブルーベリー</u> 、いか、キャベツ
9月	朝食の大切さを知ろう	朝食の役割やなぜ食べなければならないのかを知り、望ましい朝ごはんについて知る。	▽重陽の節句 9月9日 ▽十五夜 9月29日 ▽秋の彼岸 9月20日～26日	なす、 <u>枝豆</u> 、きゅうり、里芋、 <u>たまねぎ</u> 、 <u>じゃがいも</u> 、梨、 <u>ぶどう</u> 、なめこ、さんま、えび、 <u>まいたけ</u> 、 <u>トマト</u>
10月	地域の食材を知ろう（郷土料理も含む）	野菜や果物には旬があり、自分たちの住んでいる地域でとれる農産物や郷土料理を知ること、郷土愛を育む。	▽十三夜 10月27日 ▽学校給食ぐんまの日 10月24日	きのこ類、里芋、さつまいも、くり、 <u>りんご</u> 、 <u>たまねぎ</u> 、 <u>じゃがいも</u> 、さんま、さけ、さわか、ししゃも、 <u>トマト</u>
11月	食べ物と健康について知ろう（生活習慣病予防）	私たちの体は、すべて食べ物でできており、食事によって健康にも病気にもなることを知り、望ましい食生活について考える。	▽十日夜 11月22日	きのこ類、さつまいも、 <u>白菜</u> 、れんこん、 <u>りんご</u> 、柿、 <u>にんじん</u> 、たまねぎ、じゃがいも、 <u>大根</u>
12月	寒さに負けない食事をしよう	寒さに負けない食事の仕方について知り、風邪を引かない強い体をつくるにはどのようなことに気をつけなければよいか考える。	▽えびす講 12月2日 ▽冬至 12月22日 ▽クリスマス 12月25日 ▽年取り 12月31日	<u>白菜</u> 、ほうれんそう、こまつな、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、 <u>にんじん</u> 、ごぼう、ねぎ、みかん、たら、わかさぎ、ほたて
1月	食文化について知ろう（給食の歴史も含む）	伝統的な食文化について知り、理解を深める。また、毎日食べている給食の歴史を辿ることによって、現在の給食の意義を知る。	▽七草 1月7日 ▽鏡開き 1月11日 ▽小正月 1月15日 ▽学校給食週間 1月24日～30日	<u>白菜</u> 、ほうれんそう、こまつな、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、 <u>にんじん</u> 、ねぎ、みかん、いちご、たら
2月	バランスよく食事をしよう（主食・主菜・副菜を含む）	日本型食生活の良さに気づき、主食・主菜・副菜の基本的な食事のそろえ方を知る。	▽節分 2月3日 ▽初午 2月12日	白菜、ほうれんそう、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、こまつな、切り干し大根、伊予柑、ほっけ、ブリ、かに
3月	1年間の給食を振り返ろう	1年間の給食の反省を通して、自分の食生活を振り返る。	▽ひな祭り 3月3日 ▽春の彼岸 3月17日～23日 ▽卒業祝い	白菜、ほうれんそう、なばな、あぶらな、 <u>大根</u> 、 <u>うど</u> 、にら、雑柑

※下線箇所は、地場産物の活用

